

令和4年度 事業報告書

自：令和 4年 4月 1日

至：令和 5年 3月31日



社会福祉法人 西海市社会福祉協議会

<総括>

◆目次◆	1
I 法人運営	
1. 社会福祉協議会の基盤整備と活動基盤の強化	5
(1) 理事会・評議員会・監査の開催状況	5
(2) 財務運営・管理	9
(3) 自主財源確保に向けた体制づくり	9
① 社協会費及び寄付金状況	9
② クラウドファンディングの取組み	11
(4) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備	12
(5) 計画的な採用・異動・人事考課等の人事管理	13
(6) 研修・能力開発等の計画的な人材育成	13
① WEB研修の実施	13
② 専門分野に応じた研修受講	14
③ 実習生の受入	14
(7) 所管庁への届出や対外的な法的対応を行う法務に関する業務	14
(8) 労働法制に基づいた労務管理	14
(9) 地域福祉活動委員会と財務委員会の開催	14
(10) BCP(事業継続計画)見直し	14
① 感染症及び災害に備えたBCPの見直し	14
(11) 情報発信機能の強化	15
① 広報誌の毎月発行	15
② 広報誌広告協賛企業の募集	16
③ ホームページの運営・管理	16
④ フェイスブック等のSNSの運営・管理	16
II 地域福祉活動の推進	
1. 地域福祉活動の充実・促進	17
(1) 第3期西海市地域福祉活動計画の推進・評価	17
(2) 地域福祉連絡会の開催	19
(3) 福祉推進員活動の推進	23
① 福祉推進員への情報提供	23
② 地域の福祉課題の把握	23
③ 見守り活動の強化	23
④ 市福祉推進員連絡協議会及び各地区福祉推進員会の活動支援	23
⑤ 行政区長・民生委員児童委員との合同研究会	24

(4) ひきこもりの方の把握と支援	24
(5) イベント等用具貸与事業	24
(6) 福祉出前講座の実施	25
(7) 配食事業の推進	26
① 西海市地域支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業(配食サービス)〈市受託事業〉	26
② 西海市障がい者配食サービス事業〈市受託事業〉	27
③ 社協独自配食サービス事業	27
(8) 交流・ふれあい事業	29
① ふれあい食事サービスの実施(大瀬戸)	29
② 居場所・交流・つながり事業の実施(西彼・西海)【新規】	29
③ ふれあい給食事業の実施(平島)	30
④ 高齢者交流会の実施	31
⑤ 大島地区福祉ふれあいレクリエーション大会	32
⑥ 視覚障がい者等との交流会	32
⑦ 第2回西海市障がい者スポーツ大会	32
⑧ 崎戸福祉総合講座の開催	32
(9) 福祉施設との連携・強化	32
(10) 当事者組織の支援・育成	33
(11) 共同募金会と連携した共同募金・歳末たすけあい運動の推進等	33
① 共同募金運動への協力	33
② 歳末たすけあい運動への協力	36
(12) 24時間テレビチャリティー募金への協力	37
① 大島ふれあいフェスティバル	37
② 花火大会(崎戸・大瀬戸)	37
2. ボランティア・市民ふくし活動の推進	37
(1) ボランティアセンターの機能強化	37
① 個人会員の登録	37
② グループ登録制度の創設(令和7年3月まで4カ年計画で実施)	38
③ 情報発信の強化	38
④ ボランティア活動への支援	38
⑤ ボランティア学習・活動の実施(講演会や研修会)	38
⑥ 活動保険加入の促進	38
⑦ にこにこコールサービスの実施(大瀬戸地区)	39

(2) 福祉教育の推進	39
①福祉教育の推進	39
②プログラム内容の充実	40
③ボランティア協力校助成事業の推進	40
(3) 災害等に備えた取り組み	40
①関係機関との相互連絡体制づくり	40
②西海市総合防災訓練への参加	40
3. 相談支援・権利擁護	41
(1) 総合相談事業の強化	41
(2) 西海市生活支援体制整備事業に係る第2層生活支援コーディネーター業務	42
(3) 西海市高齢者福祉サービス事業調査<市受託事業>	43
(4) 介護機器相談・貸与事業	43
(5) 生活困窮者自立相談支援事業<市受託事業>	43
(6) 生活困窮者家計改善支援事業<市受託事業>	43
(7) 緊急食料品支援事業の実施	44
(8) 子育て世代向け食料提供	45
(9) 生計困難者レスキュー事業基金への協力、基金への拠出金の拠出と協力	45
(10) 生活福祉資金等貸付事業<県社協受託事業>	45
(11) 市福祉資金貸付事業	47
(12) 日常生活自立支援事業の推進<県社協受託事業>	48
(13) 成年後見制度への取り組み	49
4. 生活支援	49
(1) 子育て環境の整備	49
①ファミリー・サポート・センターさいかいの運営<市受託事業>	49
②放課後児童健全育成事業(学童保育)の実施	50
③地域子育て支援拠点事業の実施	51
④チャイルドシート等貸与事業の推進	52
(2) 生活支援サービスの充実促進	52
(3) 西海市介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA)<市受託事業>	52
(4) 西海市介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービスA)<市受託事業>	53
(5) 西海市外出支援サービス事業<市受託事業>	53
(6) 離島地区医療機関送迎サービス事業の実施(崎戸町江島地区)	53
(7) 江島・平島地区住民向け自動車貸出事業の実施	54

Ⅲ 横瀬保育所の経営	54
Ⅳ 介護系事業の展開	
1. 介護保険法に基づく事業の実施	55
(1) 居宅介護支援事業(予防居宅介護支援事業)	55
(2) 訪問介護事業(予防介護事業・日常生活支援総合事業訪問介護事業)	55
(3) 通所介護事業(予防介護事業・日常生活支援総合事業通所介護事業)	56
2. 障害者総合支援法に基づく事業の実施	58
(1) 居宅介護事業(ホームヘルプ)【障害者総合支援法】	58
(2) 重度訪問介護事業【障害者総合支援法】	58
(3) 同行援護事業【障害者総合支援法】	58
Ⅴ 指定管理事業の健全な経営・推進	
(1) 西海市西彼保健センター(遊湯館)	58
(2) 西海市立大島児童館	59
(3) 西海市黒口ふれあいの館	59
(4) 西海市中浦すこやかセンター	60
(5) 西海市大島配食センター	60
(6) 西海市江島デイサービスセンター	60
(7) 西海市平島デイサービスセンター	60
(8) 西海市大瀬戸デイサービスセンター	60
(9) 西海市大瀬戸社会福祉センター	60
(10) 西海市西海高齢者生活支援ハウス及び西海市高齢者コミュニティセンター「くろくち荘」	61
(11) 西海市崎戸高齢者生活支援ハウス	61
Ⅵ 収益事業の安定的経営	
(1) レンタカー事業のPR活動(広報誌・ウェブサイト)	61
(2) 車両(25人乗りマイクロバス・10人乗りワゴン車・車椅子対応自動車)の整備の徹底	61

I 法人運営

1. 社会福祉協議会の基盤整備と活動基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営及び監査の実施

【役員】任期：令和3年6月24日～令和4年度会計に関する定時評議員会終結時まで

理事 9人・監事 2人

(敬称略)

役職	氏名	選出区分
会長	宮崎 正宏	学識経験者
副会長	北島 淳朗	福祉施設
	西崎 清	学識経験者
理事	豊福 正史	福祉推進員
	坂本 純敏	民生委員児童委員
	山川 清美	ボランティア活動を行う団体
	今村 幸江	地域婦人会
	福岡 昭和	行政区長
	平尾 満明	行政
監事	河野 清治	財務識見者
	山口 美恵子	福祉識見者

【評議員】任期：令和3年6月24日～令和6年度会計に関する定時評議員会終結時まで

評議員 12人

(敬称略)

選出区分	氏名	備考
福祉団体	山下 純一郎	西海市老人クラブ連合会
	太田 陽幸	西海市身体障害者福祉協会
	岸川 順子	西海市母子寡婦福祉会
	平野 直幸	西海市手をつなぐ育成会
	近藤 久仁子	療育を考える会
人権擁護委員	坂本 積	西海市人権擁護委員
保護司	松本 悟	西海地区保護司会 令和5年10月6日まで
	服部 忍	
ボランティア団体	谷口 雅樹	環境美化を考える会
シルバー人材センター	辻野 邦彦	西海市シルバー人材センター
青少年育成協議会	佐々木 義信	西海市青少年育成協議会
経済団体	長岡 祐一	NPO法人西海市観光協会
学識経験者	韓 榮芝	長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科

【評議員選任・解任委員】任期:令和2年6月9日～令和5年度会計に関する定時評議員会終結時まで

評議員選任・解任委員 5人

(敬称略)

選出区分	氏名	備考
監事	河野 清治	令和2年6月9日就任
	山口 美恵子	
外部委員	北 貞俊	
	玉崎 隆司	
事務局員	櫻井 洋観	

【理事会、評議員会の開催】

区分	開催日	出席者及び議案
令和4年 第3回 理事会	6月10日	<p>【理事】宮崎正宏、北島淳朗、今村幸江(リモート)、福岡昭和、山川清美、西崎 清、 欠席者:坂本純敏、豊福正史、平尾満明 【監事】河野清治、山口美恵子</p>
		<p><議案> ・令和3年度事業報告の承認について ・令和3年度会計収入支出決算の承認について(監事より決算監査報告) ・契約職員給与規程の一部改正について ・配食サービス事業実施要綱の一部改正について ・ボランティア団体活動助成金交付要綱の全部改正について ・定時評議員会の開催について</p> <p><報告事項> ・会長の職務執行状況報告について</p>
令和4年 第2回 評議員会 (定時評議員会)	6月27日	<p>【評議員】山下純一郎、太田陽幸、平野直幸、近藤久仁子、坂本積、辻野邦彦、長岡祐一、韓榮芝 欠席者:岸川順子、谷口雅樹、佐々木義信、松本 悟 【理事】宮崎正宏 【監事】河野清治、山口美恵子</p>
		<p><議案> ・令和3年度事業報告の承認について ・令和3年度会計収入支出決算の承認について(監査報告)</p> <p><報告事項> ・理事会で議決された事項について</p>

区分	開催日	出席者及び議案
令和4年第4回理事会	9月30日	<p>【理事】宮崎正宏、北島淳朗、福岡昭和、坂本純敏、西崎 清、山川清美、今村幸江、平尾満明 欠席者：豊福正史 【監事】河野清治 欠席者：山口美恵子</p> <hr/> <p><議案> ・育児・介護休業等に関する規則の全部改正について ・介護職員処遇改善支援補助金の支給に関する規程の改正について ・職員給与規程の一部改正について ・契約職員給与規程の一部改正について ・登録ホームヘルパー就業規則の一部改正について ・パート職員就業規則の一部改正について</p> <p><報告事項> ・令和4年度児童福祉施設等指導監査報告（横瀬保育所） ・令和4年度社会福祉法人一般監査報告</p>
令和4年第5回理事会	11月25日	<p>【理事】宮崎正宏、北島淳朗、福岡昭和、坂本純敏、豊福正史、山川清美 欠席者：今村幸江、平尾満明、西崎 清 【監事】河野清治、山口美恵子</p> <hr/> <p><議案> ・補欠評議員候補者の選定について ・評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p><報告事項> ・会長の職務執行状況報告について ・社協定期監査報告について ・令和4年度特定教育・保育施設確認基準等実地指導の結果について（横瀬保育所）</p> <p><協議事項> ・訪問介護事業所の統合について</p>

区分	開催日	出席者及び議案
令和5年 第1回 理事会	1月31日	<p>【理事】宮崎正宏、北島淳朗、福岡昭和、坂本純敏、西崎 清、山川清美、今村幸江、平尾満明、豊福正史 【監事】河野清治、山口美恵子</p> <p><議案> <ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員の選任について ・指定訪問介護・指定介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護「西海市社協さいかいヘルパーセンター」運営規程の一部改正について ・指定訪問介護・指定介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護西海市社協「おおさきヘルパーセンター」運営規程の廃止について ・指定訪問介護・指定介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護「西海市社協えのしまヘルパーセンター」運営規程の廃止について ・指定訪問介護・指定介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護「西海市社協ひらしまヘルパーセンター」運営規程の廃止について ・指定訪問介護・指定介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護「西海市社協おおせとヘルパーセンター」運営規程の廃止について ・登録ホームヘルパー就業規則の一部改正について ・職員給与規程の一部改正について ・契約職員給与規程の一部改正について ・パート職員就業規則の一部改正について </p> <p><報告事項> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度介護保険施設等運営指導結果報告（西海市社協ケアプランセンター） </p> <p><協議事項> <ul style="list-style-type: none"> ・定年延長について </p>
令和5年 第2回 理事会	3月8日	<p>【理事】宮崎正宏、北島淳朗、坂本純敏、西崎 清、山川清美、今村幸江、豊福正史 欠席者：福岡昭和、平尾満明 【監事】河野清治、山口美恵子</p> <p><議案> <ul style="list-style-type: none"> ・定款変更について ・事務局規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・令和4年度会計収入支出第1次補正予算について ・役員等賠償責任保険契約について ・令和5年度事業計画について ・令和5年度会計収入支出予算について ・評議員会の開催について </p> <p><報告事項> <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動内示 </p>

区分	開催日	出席者及び議案
令和5年 第1回 評議員会	3月29日	【評議員】太田陽幸、平野直幸、岸川順子、佐々木義信、服部忍、坂本積、辻野邦彦、長岡祐一、韓榮芝 欠席者：山下純一郎、谷口雅樹、近藤久仁子 【理事】宮崎正宏
		<議案> ・定款変更について ・令和4年度会計収入支出第1次補正予算について ・令和5年度事業計画について ・令和5年度会計収入支出予算について <報告事項> ・理事会で議決された事項について ・人事異動内示 ・赤い羽根共同募金運動の報告について

【監査】(監事2人)

業務執行状況及び財産状況の監査を行った。

開催日	令和4年5月27日(令和3年度決算監査)
	令和4年10月28日(令和4年度定期監査)
会場	西海総合福祉センター

(2) 財務運営・管理

財務については、毎月試算表の定期的な確認をし、予算が適切に執行されているか確認・管理を行ない、資産運用については、社債と定期預金等に預け管理している。今年度は新型コロナの影響もあり介護保険事業の収益が大幅に減少した。

(3) 自主財源確保に向けた体制づくり

社協だよりやウェブサイトなどに、社会福祉協議会の事業や活動状況を掲載し市民に理解を求め、社協会員の募集を行った。

①社協会費及び寄付金状況

◆会員区分

区分	内容	金額
一般会員	西海市住民会員	500円 / 1口
法人会員	施設、事業所会員	2,000円 / 1口
特別会員	西海市外に居住する会員	1,000円 / 1口
団体会員	福祉団体等	5,000円 / 1口

◆令和4年度社協会費実績(令和5年3月末現在)

区分	一般会員				法人会員	
	件数	金額	総世帯数	加入率	件数	金額
西彼	1,664件	859,300円	3,427世帯	48.6%	60件	343,000円
西海	1,471件	897,890円	2,905世帯	50.6%	75件	441,000円
大島	1,071件	589,220円	2,552世帯	42.0%	29件	161,000円
崎戸	503件	267,300円	743世帯	67.7%	23件	77,000円
大瀬戸	1,545件	874,222円	2,604世帯	59.3%	76件	348,000円
市外					31件	182,000円
合計	6,254件	3,487,932円	12,231世帯	51.1%	294件	1,552,000円

◆令和4年度社協会費実績(令和5年3月末現在)

区分	特別会員		団体会員		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
西彼	0件	0円	0件	0円	1,724件	1,202,300円
西海	0件	0円	6件	30,000円	1,552件	1,368,890円
大島	0件	0円	0件	0円	1,100件	750,220円
崎戸	0件	0円	0件	0円	526件	344,300円
大瀬戸	0件	0円	0件	0円	1,621件	1,222,222円
市外	7件	16,000円	0件	0円	38件	198,000円
合計	7件	16,000円	6件	30,000円	6,561件	5,085,932円

◆令和3年度との比較

区分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
西彼	1,664件	1,202,300円	1,690件	1,175,510円	-26件	26,790円
西海	1,471件	1,368,890円	1,731件	1,433,861円	-260件	-64,971円
大島	1,071件	750,220円	1,155件	816,255円	-84件	-66,035円
崎戸	526件	344,300円	547件	362,500円	-21件	-18,200円
大瀬戸	1,621件	1,222,222円	1,663件	1,252,010円	-42件	-29,788円
市外	38件	198,000円	41件	220,000円	-3件	-22,000円
合計	6,391件	5,085,932円	6,827件	5,260,136円	-436件	-174,204円

◆令和4年度寄付金実績(令和5年3月末現在)

区分	一般寄付		香典返し寄付		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
西彼	2件	110,000円	5件	440,000円	7件	550,000円
西海	4件	67,400円	17件	410,000円	21件	477,400円
大島	1件	100,000円	14件	540,000円	15件	640,000円
崎戸	6件	18,643円	8件	260,000円	14件	278,643円
大瀬戸	4件	61,394円	46件	1,280,000円	50件	1,341,394円
合計	17件	357,437円	90件	2,930,000円	107件	3,287,437円

◆令和4年度寄付金金額別内訳(令和5年3月末現在)

(単位:件)

区分	~1万円	~3万円	~5万円	~8万円	~10万円	10万円~	合計
西彼	3	1	0	0	2	1	7
西海	9	10	1	1	0	0	21
大島	2	8	2	0	3		15
崎戸	6	5	3	0	0	0	14
大瀬戸	12	29	7	1	1	0	50
合計	32	53	13	2	6	1	107

◆令和3年度との比較

区分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
西彼	7件	550,000円	5件	950,000円	2件	-400,000円
西海	21件	477,400円	21件	1,165,000円	0件	-687,600円
大島	15件	640,000円	19件	690,000円	-4件	-50,000円
崎戸	14件	278,643円	12件	310,000円	2件	-31,357円
大瀬戸	50件	1,341,394円	37件	1,423,283円	13件	-81,889円
合計	107件	3,287,437円	94件	4,538,283円	13件	-1,250,846円

②クラウドファンディングの取組み

クラウドファンディングの県内社協の情報収集を行ったが、明確な方針が定まらず、未実施となった。

(4) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備

リスクマネジメント委員会を下記のとおり開催し、コンプライアンスに関する研修は11月にオンラインで開催した。

とき	内容	対象
令和4年9月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の体制について ・ヒヤリハットについて ・事故報告について 	管理職及びリスクマネジャー

<利用者等からの苦情解決の取り組み>

社協が提供する福祉サービスに係る利用者からの苦情を解決するための体制を整え、利用者の権利を擁護し、満足感の向上を図り、福祉サービスを適切に利用できるように支援した。

設置区分	担当者	設置理由
苦情解決責任者	各事業所は管理者 本所は事務局長	苦情解決の責任主体を明確にするために設置
苦情受付担当者	事業所の若干名の職員	利用者が苦情の申出をしやすい環境を整えるために設置
第三者委員	各地区の民生委員児童委員協議会副会長5人	苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するために設置

【第三者委員】

(敬称略)

氏名	町名	役職
横山 義子	西 彼	西彼地区民生委員児童委員協議会副会長
末岡 直美		
土井 宣博	西 海	西海地区民生委員児童委員協議会副会長
末長 昭則		
濱田 稔	大 島	大島地区民生委員児童委員協議会副会長
小佐々 佳秀		
増山 和行	崎 戸	崎戸地区民生委員児童委員協議会副会長
河野 幸良	大瀬戸	大瀬戸地区民生委員児童委員協議会副会長
中富 洋幸		

※1 任期:上段 ~令和4年11月30日、下段 令和4年12月1日~

【第三者委員との意見交換会】

年度途中で新たな第三者委員が選任されたため、社協の事業説明と意見交換を行った。

開催日	参加者
令和5年2月22日	第三者委員5人、会長他管理職

(5) 計画的な採用・異動・人事考課等の人事管理

採用計画に基づき、令和5年4月1日付け職員採用第1次募集には応募者なし。第2次募集に対して1名の応募があったが、職員試験において不採用となった。人事異動については、退職職員の補充等で5月、6月、8月に職員5名の人事異動を行った。また、人事考課の定着に向け研修会を下記のとおり開催した。

【人事考課研修会】

開催日	研修会名	対象	講師
令和4年6月20日	人事考課研修会	管理職	佐藤社会保険労務士

(6) 研修・能力開発等の計画的な人材育成

①WEB研修の実施

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、年間を通して下記職員を対象にオンライン研修を行った。

月	動画タイトル	対象者
4月	接遇に関する研修	在宅職員
	OJTの基本	全職員
5月	認知症及び認知症ケアに関する研修	在宅職員
	感染予防研修	全職員
6月	倫理及び法令遵守に関する研修	在宅職員
	社会人基礎力「考え抜く力」	全職員
7月	プライバシーの保護の取り組み	在宅職員
	メンタルヘルス(導入編)	全職員
8月	事故発生又は再発防止に関する研修	在宅職員
	お客様の気持ちを理解する	全職員
9月	緊急時の対応に関する研修	在宅職員
	ビジネス現場での「話し方」「聞き方」のルール	全職員
10月	非常災害時の対応に関する研修	在宅職員
	自分自身の労働時間と後輩の労働時間の管理	全職員

月	動画タイトル	対象者
11月	服薬管理と服薬介助	在宅職員
	コンプライアンス各論・労務管理	全職員
12月	介護予防に関する研修	在宅職員
	ハラスメント総論	全職員
1月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	在宅職員
	業務上の情報セキュリティのリスク対策	全職員
2月	高齢者虐待防止に関する研修	在宅職員
	ビジネス現場で使える!「雑談力」活用術	全職員
3月	身体拘束の排除の為の取組みに関する研修	在宅職員
	ファシリテーションの基本	全職員

②専門分野に応じた研修受講

各分野ごとに県社会福祉協議会等の研修会を受講している。

③実習生の受入

<社会福祉分野>

区分	内容
実習生受入	長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科 学生1人 長崎純心大学地域包括支援学科 学生1人 本所で2人 社会福祉士相談援助実習受入 (受入期間:8月8日~9月15日)

(7) 所管庁への届出や対外的な法的対応を行う法務に関する業務

所管庁への届出等は適切に実施した。

(8) 労働法制に基づいた労務管理

労務管理は、法令に基づき適切に取り組んだ。

(9) 地域福祉活動委員会と財務委員会の開催

今年度の委員会は開催しなかった。

(10) BCP(事業継続計画)の見直し

①感染症及び災害に備えたBCPの見直し

感染症及び災害に備えたBCPを適宜見直し修正している。

(11) 情報発信機能の強化

① 広報誌の毎月発行（各世帯のほか医療機関、金融機関、福祉事業所等に配布）

福祉情報の提供と市民の福祉意識の高揚を図るため、社協だより「すくらむ」を市内の各世帯へ配布した。

◆ 毎月掲載（無料法律相談のお知らせ、生活支援相談室、有料広告、寄付・お礼、編集後記）

4月号 (No.204)	親子教室ほほえみ修了式の様子、社協の相談窓口紹介、事業所統合のお知らせ、自閉症発達障害啓発、視覚障がい者へのプレゼント配布、地域福祉連絡会（西海町）、崎戸福祉総合講座のご案内、横瀬保育所おゆうぎかい、人事異動、ファミサポ物語り、脳トレ問題
5月号 (No.205)	瀬川こども園外遊びの様子、令和4年度事業計画・予算について、民生委員児童委員活動強化週間、児童福祉週間、地域福祉連絡会（大瀬戸町）、大瀬戸ふれあい食事サービス、佐世保ふくしの就職フェアのご紹介、大島児童館こいのぼり制作、ファミサポ物語り、新人職員紹介、物品寄付に感謝、脳トレ問題
6月号 (No.206)	県ねりんピックグラウンドゴルフ競技の様子、高齢者スポーツ特集、は・あ・と・ふ・るクリーンアップ作戦、西海地区福祉推進員会総会、地域福祉連絡会（大島）、福祉推進員交代者名簿、療育を考える会長選出、高齢者生活支援ハウス・ふれあいの館入居者募集、ファミサポ物語り、介護支援専門員実務研修受講試験のご案内、「花を探そう！」クイズ
7月号 (No.207)	崎戸福祉総合講座フラダンスの様子、西海市社協会員募集について（会費の使途・特典）、市老連女性部ペタンク大会、市施設協総会、県総合防災訓練報告、ボランティアセンターからのお知らせ、地域福祉連絡会（西彼町）、横瀬保育所水遊び、ファミサポ物語り、新人職員紹介、物品寄付に感謝、「魚を探そう！」クイズ
8月号 (No.208)	せいひデイサービスセンターの七夕飾り、令和3年度決算・事業報告、小中学校で福祉学習、地域福祉連絡会（崎戸町）、横瀬保育所夏祭り、24時間テレビ募金募集、社協独自配食価格改定のお知らせ、西彼保健所こころの相談のお知らせ、ファミサポ交流事業、ファミサポ物語り、高齢者生活支援ハウス紹介、「文房具を探そう！」クイズ
9月号 (No.209)	大島学童保育スイカ割りの様子、市内学童保育の夏休みの様子、お下がり服の地域循環・ファミサポ事業説明会のお知らせ、老人の日、社協レンタカー紹介、丹納地区かたろう会の取組み、教育支援資金紹介、引きこもり研修報告、防災の日、「野菜を探そう！」クイズ
10月号 (No.210)	赤い羽根共同募金運動について、西海町ひとり暮らし高齢者へのプレゼントの様子、災害ボランティアセンター運営訓練、西彼町のサロン紹介、福祉・介護の職場ミニ座談会、遊遊館の灰無料提供、きのこを探そうクイズ

11月号 (No.211)	社協会費実績、西彼農高移動動物園の様子、安全パトロールの様子、福祉体験、大瀬戸町の地域活動紹介、在宅障害児クリスマスプレゼントのお知らせ、平島ふれあい給食紹介、動物を探そうクイズ
12月号 (No.212)	コラム(コロナ禍でもつながりを絶やさない)、物品貸与紹介、出前講座紹介、西海市福祉関係者意見交換会の様子、歳末たすけあい運動のお知らせ、障害者週間(アベリア西海紹介)、西彼デイ運動会の様子、小学校での餅つき(体験活動紹介)、大島児童館水産教室の様子、大島町の地域活動紹介
1月号 (No.213)	年頭あいさつ(宮崎会長)、地域の人々の今年の抱負、福祉6団体交流事業、中浦地区訪問見守りの様子、崎戸町合同研修会、大瀬戸町よかこ大学の様子、大崎小学校福祉体験、共同募金チャリティーイベント紹介、ファミサポ冬の交流会
2月号 (No.214)	コラム(福祉学習について)、あいさつ声かけ運動表彰について、小学生と高齢者のふれあい事業紹介、地域助け合いミニフォーラム、西彼町、崎戸町の地域活動紹介、西彼保健所精神保健福祉相談紹介
3月号 (No.215)	赤い羽根共同募金運動実績について、歳末たすけあい募金実績について、令和5年度ボランティア保険加入のお知らせ、ダウン症の日(特集)、第三者委員紹介、横瀬保育所おゆうぎ会の様子、子育て世帯向け食料提供のお知らせ、全社協表彰、ヘルパーセンター統合のお知らせ

②広報誌広告協賛企業の募集

◆社協だより有料広告

区分	掲載料金	件数	合計
1種広告	5,000円	0件	0円
2種広告	8,000円	12件	96,000円

③ホームページの運営・管理

◆ウェブサイトによる広報

市内外に広く福祉情報を発信するため、ウェブサイトの定期的な更新と共に福祉情報の発信に努めた。

④フェイスブック等のSNSの運営・管理

市内外に広く社協の活動を発信するため、SNSの定期的な更新を行った。

区分	フォロワー数
フェイスブック	65
インスタグラム	557

II 地域福祉活動の推進

1. 地域福祉活動の充実・促進

(1) 第3期地域福祉活動計画の推進・評価（計画期間：令和3年度～令和7年度）

地域福祉課及び支所職員で構成する作業部会を開催し、第3期西海市地域福祉活動計画の進捗状況の確認と推進を図った。

作業部会名	開催日	内容
相談機能・支所機能	9月27日	令和3年度の振り返りと令和4年度の取組みについて協議を行った。記録の一元化と記録時間が増大していることが課題となり、相談システム導入の検討を行い、業務効率化のため令和5年度から導入することになった。
	10月19日	
	11月14日	
	11月28日	
	12月19日	
	12月22日	
	1月5日	
出前・体験・交流	3月28日	福祉教育の充実と学校と協働した福祉教育プログラムの作成のため、西海市校長会と打ち合わせを行いながら、プログラム作成を行っている。また福祉出前講座に関するアンケートを社協職員に行い、地域住民が活用しやすい講座となるように検討している。
	6月14日	
	7月14日	
	7月25日	
	11月2日	
	12月1日	
	12月22日	
	12月26日	
1月5日		
福祉推進員・地域福祉連絡会	10月17日	福祉推進員制度については役職の人選に苦慮していることもあり、今後見直しなどの検討を行う。また、地域福祉連絡会の進行内容や報告様式を協議し、令和5年度から実施することになった。
	11月1日	
	12月6日	
ボランティア	11月21日	ボランティアセンターの役割の周知や登録の促進、情報発信を随時行った。また、住民が主体的に取り組む「地域福祉の推進」について、ボランティア活動を主眼とした解説用プログラムの作成を行った。
	12月9日	
	12月22日	

作業部会名	開催日	内容
災害ボランティア	9月1日	令和4年度も西海市の他、県総合防災訓練や各種研修会に職員が参加。令和5年度は協定書やマニュアルの見直しの検討を行う。
	11月21日	
	12月13日	
西海市福祉課との打合せ会	8月3日	委員の交代等や各計画の進捗状況の確認を行った。1月27日(金)同日に地域福祉推進会議、地域福祉活動計画策定評価委員会を開催した。
	10月27日	
	以降随時開催	

※広報作業部会については令和5年度から開催予定

【策定評価委員】任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 策定評価委員 11人（敬称略）

選出区分	役職	氏名	所属
学識経験者	委員	坂本 雅俊	長崎国際大学社会福祉学科教授
保健、医療、福祉等の施設又は事業所の関係者	委員	古庄 正輝	西海市福祉施設連絡協議会
福祉団体の関係者	委員	山下 純一郎	西海市老人クラブ連合会長
	委員	磯田 篤市	西海市民生委員児童委員協議会連合会副会長
学校関係者	委員	射場 邦子	西海市校長会長（大崎小学校）
地域住民の代表者	委員	相川 和拓	西彼地区行政区長会長
	委員	辻 道行	西海地区行政区長会長
	委員	村田 利夫	大島地区行政区長会長
	委員	福岡 昭和	崎戸地区行政区長会長
	委員	竹口 一幸	大瀬戸地区行政区長会長
本会会長が適当と認める者	委員	松尾 勝宏	西海市福祉課長

【策定評価委員会】

西海市地域福祉推進会議と同日、新型コロナウイルス感染防止のためリモートで開催した。

開催日	内容	参加人数
令和5年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画の進捗状況説明 ・地域福祉連絡会や福祉教育等についての意見交換 	出席者10人

(2) 地域福祉連絡会の開催

地域のさまざまな生活課題の早期発見と解決に向けて行政区長、民生委員児童委員、福祉推進員等の参加を得て地域福祉連絡会を市内80か所で設置し、ひとり暮らし高齢者等の確認や緊急連絡網の作成、見守りネットワーク等について協議した。

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
西彼地区	6月15日	白似田地区	7人	白似田構造改善センター
	6月29日	下岳地区	5人	下岳活性化センター
	7月27日	上岳地区	11人	上岳郷公民館
	8月4日	亀浦地区	9人	亀浦公民館
	8月7日	伊ノ浦地区	6人	伊ノ浦生活館
	9月7日	鳥加地区	6人	蛍の森
	9月22日	宮浦地区	6人	宮浦研修センター
	9月28日	小迎地区	13人	上小迎公民館
	10月13日	大串地区	6人	大串郷公民館
	10月19日	平原地区	6人	平原郷公民館
	11月2日	平山地区	10人	平山公民館
	11月7日	風原地区	10人	風早公民館
	11月9日	中山地区	6人	中山構造改善センター
	11月16日	八木原地区	9人	中郷公民館
	11月30日	白崎地区	7人	白崎ふれあい会館
12月14日	亀浦地区	10人	亀浦公民館	

地区内の気になる方や世帯の状況確認や地域の現状課題や強みなどの聞き取りを行った。また、ある地区では集う場がないという課題が挙がり、百歳体操の立ち上げに協力し、その後の状況確認や支援を行った。

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
西海地区	8月24日	天久保地区	9人	天久保公民館
	10月26日	太田和地区	11人	太田和北公民館
	11月13日	太田和地区火の用心訪問	18人	太田和地区内
	11月29日	七釜地区	13人	七釜公民館
	11月30日	白岳地区	6人	白岳公民館
	12月1日	面高地区	11人	宮ノ下集会所
	12月7日	中浦地区	20人	中浦公民館
	12月18日	中浦地区火の用心訪問	25人	中浦地区内
	12月20日	黒口地区	11人	黒口交流センター
	2月16日	丹納地区	10人	丹納公民館

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
西海地区	2月24日	横瀬西地区	9人	横瀬地区コミュニティセンター
	2月28日	七釜地区	14人	七釜公民館
	3月7日	水浦地区	9人	水浦交流センター
	3月10日	横瀬東地区	17人	横瀬東公民館
	3月23日	川内地区	14人	川内公民館

地域の気になる人やひとり暮らし高齢者等について地図を見ながら参加者で情報共有を行った。また、地区ごとにその地区の強みを活かし、集いの場、買い物支援、災害時の避難、緊急時の連絡体制について等、課題の解決に向けて協議した。令和4年3月に開催された地域助け合いミニフォーラム後、勉強会の参加者で意見を出し合った西海地区の目指す地域像についても紹介し、今後も地域の助け合いについて話題にしていく。消防団も参加した地域福祉連絡会メンバーで取り組んでいる火の用心訪問にも同行した。

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
大島地区	5月18日	百合ヶ丘地区	10人	百合ヶ丘集会所
	6月24日	真砂地区	4人	真砂地区集会所
	7月22日	寺島地区	7人	寺島公民館
	12月19日	蛤地区	4人	蛤地区公民館
	1月13日	徳万地区	4人	徳万地区集会所
	2月9日	中戸地区	3人	中戸地区公民館
	2月14日	太田尾地区	6人	太田尾地区公民館

地域福祉連絡会の中で、地域の気になること(人や場所など)を地図に落とし込み、情報の共有を行う。また、コロナウィルス感染防止や老人クラブの解散により高齢者が自宅に引きこもり、交流する場が失われているとの相談があり、サロンの立ち上げや百歳体操の実施に向けて支援を行った。

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
崎戸地区	6月13日	水浦地区	7人	水浦公民館
	7月15日	平島地区	10人	平島住民センター
	10月20日	村地区	6人	村地区公民館
	11月14日	中央地区	5人	蠣浦中央集会所
	12月13日	栗崎地区	7人	崎戸社会福祉センター
	1月13日	横浦地区	9人	東町集会所
	3月22日	江島地区	8人	江島住民センター

地域福祉連絡会の中で、地域の気になること(人や場所など)を地図に落とし込み、参加者と情報共有を図った。また、地区におけるアセスメントを行い、その地区の「強み」、「課題」の抽出に取り組んだ。

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
大瀬戸地区	4月21日	羽出川地区	3人	羽出川公民館
	4月22日	下山地区	4人	下山公民館
	4月28日	福島地区	7人	福島公民館
	5月13日	東浜地区	5人	東浜公民館
	5月20日	松島(釜浦・本村・西泊・外平・内浦)地区	16人	松島地区公民館
	5月27日	小松地区	15人	中小松公民館
	6月8日	上郷地区	3人	上郷集会所
	6月10日	板浦地区	9人	板浦公民館
	6月15日	西区地区	4人	西区公民館
	6月15日	緑ヶ丘地区	4人	緑ヶ丘集会所
	6月21日	西浜地区	7人	西浜公民館
	6月24日	幸物地区	3人	区長宅
	6月28日	柳地区	4人	柳公民館
	7月1日	下郷地区	4人	下郷公民館
	7月27日	小干地区	4人	小干集会所
	8月5日	向島地区	4人	向島公民館
	8月26日	檜浦地区	7人	檜浦公民館
	9月9日	板浦地区	7人	板浦公民館
	9月10日	奥浦・上の瀬・河通地区	6人	奥浦公民館
	9月14日	西区地区	4人	西区公民館
	9月14日	緑ヶ丘地区	4人	緑ヶ丘集会所
	9月20日	西浜地区	6人	西浜公民館
	10月11日	雪浦(南区・中区・北区)地区	10人	雪浦地区公民館
	10月14日	下山地区	7人	下山公民館
	10月25日	白西平地区	5人	大瀬戸支所
	10月26日	藤原地区	6人	藤原公民館
	11月9日	東浜地区	8人	東浜公民館
	11月18日	松島(釜浦・本村・西泊・外平・内浦)地区	18人	松島地区公民館
	11月24日	羽出川地区	7人	区長宅
	12月7日	上郷地区	8人	上郷集会所
12月9日	板浦地区	9人	板浦公民館	
12月13日	柳地区	5人	柳公民館	
12月14日	西区地区	5人	西区公民館	
12月14日	緑ヶ丘地区	6人	緑ヶ丘集会所	

区分	開催日	開催地区	参加人数	会場
大瀬戸地区	12月20日	西浜地区	8人	西浜公民館
	1月13日	小干地区	5人	小干集会所
	1月20日	福島地区	9人	福島公民館
	1月27日	下郷地区	7人	下郷公民館
	1月27日	小松地区	15人	中小松公民館
	2月4日	奥浦・上の瀬・河通地区	8人	奥浦公民館
	2月8日	平倉地区	8人	平倉公民館
	2月17日	向島地区	8人	向島公民館
	2月21日	雪浦(南区・中区・北区)地区	8人	雪浦地区公民館
	3月10日	板浦地区	9人	板浦公民館
	3月15日	西区地区	6人	西区公民館
	3月15日	緑ヶ丘地区	5人	緑ヶ丘集会所
	3月22日	西浜地区	10人	西浜公民館
	3月23日	榎浦地区	8人	榎浦公民館
3月27日	幸物地区	5人	大瀬戸支所	

地域の気になること(人や場所など)を地図に落とし込み情報を共有しているため、日頃の見守りを意識してできるようになった。高齢者一人暮らしの方を中心に救急安心カードを作成し、緊急時に活用できるようにした。また、顔の見える関係ができ情報が得やすくなった。ある地域では地域福祉連絡会の中で出てきた気になる方を災害時の避難所への送迎など担当を決めて行動することができた。

他に、介護保険について説明・車いす体験・包括支援センターによる地域助け合いの説明などを行った。

【地域福祉連絡会の開催状況】

区分	西 彼	西 海	大 島	崎 戸	大瀬戸	合 計	
設置数(箇所)	15	12	15	8	30	80	
令和4年度開催数(箇所)	16	15	7	7	49	94	
参加者数(人)	127	197	38	52	343	757	
令和3年度開催数(箇所)	15	14	14	6	37	86	
参加者数(人)	110	163	86	49	286	694	
令和3年度との比較	開催数(箇所)	1	1	-7	1	12	8
	参加者数(人)	17	34	-48	3	57	63

(3) 福祉推進員活動の推進

行政区長や民生委員・児童委員と連携のもと、住民主体の福祉推進員制度を地域に根ざした活動として展開した。住民から福祉推進員に相談する事例もあり、サービス利用につながることができた。

【福祉推進員の設置状況】(令和5年3月末現在)

(単位:人)

区分	西 彼	西 海	大 島	崎 戸	大瀬戸	合 計
福祉推進員	47	60	48	26	53	234

①福祉推進員への情報提供(各地区総会、地域福祉連絡会に於いて)

②地域の福祉課題の把握

地域福祉連絡会において、関係機関と連携して地域課題の把握に努めた。

③見守り活動の強化

地域福祉連絡会の場で情報を共有し、日頃からの地域の見守り活動の強化につながっている。

④各地区福祉推進員会の活動支援

開催日	内 容	参加人数	会 場
5月19日	西海地区福祉推進員総会	27人	西海総合福祉センター
	研修会(グループワーク) 「地域で困っていることは何ですか」 「あったらいいなと思う助け合いは何ですか」		
5月24日	大瀬戸地区福祉推進員総会	31人	大瀬戸保健センター
	研修会「助け合い体験のワークショップ」		
5月26日	西彼地区福祉推進員総会	22人	西彼保健福祉センター
	研修会(グループワーク) 「地域で困っていることは何ですか」 「あったらいいなと思う助け合いは何ですか」		
5月29日	崎戸地区福祉推進員総会	12人	崎戸社会福祉センター
	研修会(グループワーク) 福祉推進員活動の活性化について他		
6月17日	大島地区福祉推進員総会	24人	大島離島開発総合センター
	研修会 もしもの時に「災害が発生したら……」		

⑤行政区長・民生委員児童委員との合同研修会【崎戸地区】

地域住民の身近な相談相手である行政区長や民生委員児童委員、そして地域の見守り役として活動している福祉推進員の3団体が識見を深めるために西海市福祉施設連絡協議会の協力を得て合同での研修会を実施した。

開催日	内容	参加人数	会場
11月20日	西海市における介護・障害福祉サービスのあらし	22人	崎戸社会福祉センター

(4) ひきこもりの方の把握と支援

ひきこもり、ヤングケアラーに関する講演会、研修会開催への支援を行った。

開催日	内容	参加人数	会場
10月8日	ひきこもりミニ講演会(※和の会主催)	35人	大島離島開発センター
	ひきこもり相談会(和の会主催)	17人	
11月17日	ヤングケアラー支援講演会 (医療と福祉を考える長崎懇談会主催)	7人	西海総合福祉センター(リモート)
2月21日	ひきこもりに関する知識や支援についてのミニ講話(西彼保健所主催)	25人	西海総合福祉センター

※ボランティアセンター研修会等助成事業

(5) イベント等用具貸与事業

地域の交流活動を支援するため、社協が保有するレクリエーション用具やイベント用品を無料で貸し出した。

◆令和4年度貸出数 (令和5年3月末日現在)

区分	品目	令和4年度	令和3年度	前年比
イベント用品	綿菓子機	5件	5件	0件
	ポップコーン機	5件	4件	1件
	かき氷機	7件	6件	1件
	ワイヤレスマイクセット	5件	12件	-7件
	プロジェクター	9件	12件	-3件
	スクリーン	5件	6件	-1件
	ポッチャ	7件	2件	5件
	机	4件	7件	-3件
	パイプ椅子	5件	5件	0件
	テント	12件	7件	5件

区分	品目	令和4年度	令和3年度	前年比
レクリエーション用具	グラウンドゴルフセット	6件	1件	5件
	ゲートボールセット	0件	0件	0件
	輪投げセット	14件	9件	5件
	スカットボール	7件	6件	1件
	多目的レクリエーションセット	0件	2件	-2件
	カローリング	2件	1件	1件
	ストラックアウト	4件	3件	1件
	ペタンク	4件	2件	2件
	その他	3件	4件	-1件
その他	歩行器	0件	0件	0件
	ベビーベッド	4件	1件	3件
	草刈機	1件	2件	-1件
	ブローア	13件	2件	11件
	オーバーテーブル	1件	0件	1件
	クーラーボックス	1件	0件	1件
	演台	1件	0件	1件
	杖	3件	0件	3件
	体温計	2件	0件	2件
	押し車	2件	0件	2件
	シャワーチェア	0件	1件	-1件
	ポータブルトイレ	19件	14件	5件
	車いす	5件	0件	5件
	電子レンジ	1件	0件	1件
高齢者疑似体験セット	1件	0件	1件	

(6) 福祉出前講座の実施(各種サロンの運営支援)

社協職員が地域に出向き、サロンなどの地域交流活動の支援を行い、市民が福祉やボランティア等の理解や関心を高める機会をつくった。

区分	サロン名	支援回数	会場
西 彼	平山なかよしクラブ	4回	平山公民館
	亀浦わいわいサロン	2回	小千集会所
	風早ごらくクラブ	4回	風早集会所
	中山友愛サロン	3回	中山公民館
	下岳なかよしクラブ	3回	下岳活性化センター

区分	サロン名	支援回数	会場
西 彼	伊ノ浦わいわいサロン	1回	伊ノ浦生活館
	八木原わいわいクラブ	2回	白浜公民館
	小迎わいわいサロン	1回	上小迎公民館
西 海	太田原わいわいサロン	1回	太田原公民館
	横瀬西わいわいサロン	1回	横瀬地区コミュニティセンター
大 島	わかゆりサロン	6回	百合ヶ丘集会所
	徳万地区わいわいサロン	1回	徳万地区集会所
	寺島元気会	1回	寺島公民館
大瀬戸	多以良老愛会	1回	下郷公民館

(7) 配食事業の推進

①西海市地域支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業（配食サービス事業）〈市受託事業〉

在宅のひとり暮らし高齢者等が安心して健康な生活が出来るように配食サービスを行うことにより、安否確認、食生活の改善と健康増進を図り、食を通して在宅での自立を支援した。

◆西海市地域支援事業配食サービス実利用者数

(単位:人)

区分	西 彼	西 海	大 島	崎 戸			大瀬戸	合 計
				本 島	江 島	平 島		
4月	7	15	9	3	0	2	18	54
5月	6	15	7	4	0	2	18	52
6月	5	15	6	5	0	2	19	52
7月	5	16	6	5	0	2	20	54
8月	8	14	7	5	0	2	22	58
9月	8	15	7	4	0	2	22	58
10月	8	13	7	6	0	2	22	58
11月	9	13	7	7	0	2	21	59
12月	11	13	8	7	0	2	22	63
1月	12	12	8	8	0	2	23	65
2月	14	12	8	7	0	2	20	63
3月	13	11	9	8	0	2	21	64
合 計	106	164	89	69	0	24	248	700

②西海市障がい者配食サービス事業<市受託事業>

在宅で心身の障がい、疾病等の理由により調理が困難な障がいのある方に対し、配食サービス事業を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。

◆西海市障がい者配食サービス事業実利用者数 (単位:人)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	大瀬戸	合計
4月	11	1	4	1	4	21
5月	11	1	4	1	4	21
6月	12	1	4	1	4	22
7月	10	1	4	1	4	20
8月	11	1	4	1	4	21
9月	12	1	4	1	4	22
10月	12	1	4	1	4	22
11月	12	2	4	1	4	23
12月	14	2	4	1	3	24
1月	14	2	4	1	4	25
2月	15	2	4	1	4	26
3月	14	2	4	1	4	25
合計	148	17	48	12	47	272

③社協独自配食サービス

西海市からの受託事業と並行して、受託事業で対応できない在宅の要援護者等へ社協独自の配食事業を行い、安心して地域に住み続けられるような支援体制を整えた。また8月から食材費の高騰やガソリン代等の配達経費の増加のため利用料の変更を行った。

- ・バランスの取れた食事の提供
- ・安否確認の徹底、声かけ、見守り機能の充実
- ・満足度調査の実施

◆社協独自配食サービス実利用者数 (単位:人)

区分	西彼	西海	大島	崎戸			大瀬戸	合計
				本島	江島	平島		
4月	50	78	58	20	1	7	82	296
5月	53	81	53	18	0	6	75	286
6月	53	86	49	22	0	6	75	291
7月	50	88	48	23	0	6	78	293
8月	53	81	47	20	0	7	72	280

区分	西彼	西海	大島	崎戸			大瀬戸	合計
				本島	江島	平島		
9月	52	76	48	21	0	7	72	276
10月	45	82	46	27	0	7	74	281
11月	47	87	48	24	0	7	78	291
12月	45	89	50	24	0	7	79	294
1月	44	86	47	22	0	8	70	277
2月	47	85	51	19	0	7	70	279
3月	46	83	50	21	0	7	68	275
合計	585	1,002	595	261	1	82	893	3,419
平均	48.8	83.5	49.6	21.8	0.1	6.8	74.4	284.9

◆令和4年度配食事業食数実績

(単位:食)

区分	市受託事業		西海市社協独自配食サービス						食数合計
	※1 地域 支援	※2 障がい 者	普通食	副食のみ	※3 生活支 援ハス	通所 介護	※4 その他 ①	※5 その他 ②	
利用者負担額	410円	410円	550円	500円	500円	400円	550円	450円	
4月	1,009	570	5,021	1,646	347	1,865	11	5	10,474
5月	936	581	5,072	1,677	313	1,784	6	6	10,375
6月	956	536	5,121	1,703	300	1,779	5	6	10,406
7月	994	545	5,168	1,720	295	1,771	5	6	10,504
※6利用者負担額	410円	410円	600円	※7廃止	550円	450円	600円	450円	
8月	1,128	569	6,389		201	1,662	2	5	9,956
9月	984	517	5,823		297	1,413	5	1	9,040
10月	1,070	576	6,522		279	1,673	4	6	10,130
11月	1,097	573	6,321		364	1,565	2	3	9,925
12月	1,188	579	6,347		370	1,447	3	4	9,938
1月	1,033	560	5,581		451	1,401	3	2	9,031
2月	1,090	581	5,668		454	1,485	4	0	9,282
3月	1,217	666	6,139		455	1,728	4	0	10,209
合計	12,702	6,853	69,172	6,746	4,126	19,573	54	44	119,270
令和3年度	13,898	4,902	59,807	18,838	6,108	23,202	45	95	126,895
比較増減	-1,196	1,951	9,365	-12,092	-1,982	-3,629	9	-51	-7,625
前年比(%)	91.4%	139.8%	115.7%	35.8%	67.6%	84.4%	120.0%	46.3%	94.0%

※1 地域支援：要介護者、介護予防・日常生活支援総合事業（要支援者・事業対象者）

※2 障がい者：障がい者配食サービス事業 ※3 生活支援ハウス：高齢者生活支援ハウス（西海・崎戸）

※4 その他①：ボランティア・職員試食等 ※5 その他②：通所介護調整食

※6 令和4年8月より利用料金の変更。 ※7 令和4年8月より副食のみを廃止した。

(8) 交流・ふれあい事業

①ふれあい食事サービスの実施（大瀬戸）

コロナの感染状況により予定通りに開催ができない中、雪浦小学校の児童が校区のふれあい食事サービス利用者45人に手作りのメッセージ入りプレゼントを民生委員・児童委員を通じて届けた。また大瀬戸小学校の児童からは、絵手紙と手作りの箸を全利用者に届けた。その後、利用者から「絵手紙に毎日おはようと声けている」「皆さまのパワーをもらって長生きしたい」などのお礼のメッセージをまとめ大瀬戸小学校に届けた。開催できない時もつながりを保つようにふれあい通信は毎月発行し、身近な情報を民生委員・児童委員を通して利用者に届けた。

◆ふれあい食事サービス実績（単位：人）

区分	利用者数	民生委員・児童委員、ボランティア、スタッフ	合計
4月	66	62	128
5月～6月	—	—	0
7月	63	58	121
8月～10月	—	—	0
11月	59	60	119
12月～2月	—	—	0
3月	62	56	118
合計	250	236	486

※5月～6月・8月～10月・12月～2月は新型コロナウイルス感染防止のため中止した。

②居場所・交流・つながり事業の実施【新規】

Withコロナに対応した新しい形の「居場所・交流・つながり」の場を検討・実施し、住民主体による地域共生社会の実現に向けて様々な取り組みへの支援を行った。

【西彼】

地域福祉連絡会の場で地域の状況や、つどいの場が少ない地区を把握した。今後は地域の方と集いの場の開催に向け協議し、支援を行う。

区分	内容
6月	アセスメント調査（白似田、下岳地区）、百歳体操の説明と周知、つどいの場の把握
7月	アセスメント調査（上岳地区）、つどいの場の把握
8月	アセスメント調査（亀浦、伊ノ浦地区）、つどいの場の把握
9月	アセスメント調査（鳥加、宮浦、小迎地区）、百歳体操の立ち上げについての支援

区分	内 容
10月	アセスメント調査（大串、平原地区）、ボランティア人材の確保、わいわいサロンの立ち上げについて 大串地区百歳体操立ち上げ支援
11月	アセスメント調査（平山、風早、中山、八木原、白崎地区）つどいの場の把握について
1月	百歳体操会場にて聞き取り調査（亀浦地区）
2月	百歳体操会場にて聞き取り調査（伊ノ浦、下岳地区）

【西海】

4月、5月、6月に12地区について民生委員・児童委員の協力を得て、地域のアセスメント調査を実施した。やってみたい活動が実際に動き出した地区もあり、今後も地域福祉連絡会において、地域の実情に合った活動を話し合いながら支援していく。また、地域のボランティア団体「西海安全パトロール隊」と共催で、「は・あ・と・ふ・るクリーンアップ作戦」を春と秋の2回開催し、学校、保護者、地域、関係機関に呼びかけ、町内各小学校の通学路の清掃活動を行った。

区分	内 容
4月	アセスメント調査（天久保、黒口、水浦地区）、民児協定例会での状況報告
5月	アセスメント調査（川内、中浦、七釜、白岳地区）、民児協定例会での状況報告
6月	アセスメント調査（丹納、横瀬東、横瀬西、太田和、面高地区）、民児協定例会での状況報告
7月	民児協定例会での状況報告
8月～	地域福祉連絡会での検討
3月	集いの場、火の用心訪問、緊急連絡カードの活用、買い物困難者の支援について等検討中
9月～	かたろう会（丹納地区）毎月第3火曜日開催
9月～	ぼちぼちサロン（天久保地区）毎月第2土曜日開催
5月・10月	は・あ・と・ふ・るクリーンアップ作戦（西海町内全域）の開催

【大瀬戸】

地域福祉連絡会において、地区でやってみたい活動等の調査をし、住民主体の通いの場の紹介を続けた。引き続き地域住民の意見を大事にしながら支援を行う。

区分	内 容
7月	いきいき百歳体操（緑ヶ丘）存続について利用者、区長、民生委員、包括と検討会議
8月～ 10月	いきいき百歳体操（緑ヶ丘）存続のための打ち合わせ

③ふれあい給食事業の実施（平島）

平島地区において、民生委員・児童委員やボランティアが中心となり調理を行い、交流の少ないひとり暮らしの方等にお弁当を配り安否の確認を行った。

◆ふれあい給食事業実績

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	20	20	20	19	20	22	22	25	22	23	22	25	260
ボランティア	6	6	6	6	6	7	6	6	7	6	7	8	77
計	26	26	26	25	26	29	28	31	29	29	29	33	337

④高齢者交流会の実施

【西彼】ひとり暮らし高齢者の集いの実施⇒中止し代替策の実施

西彼町の75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に集いを計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、代替策として175人にお手紙とインスタント味噌汁・ティッシュペーパーをプレゼントした。

【西海】おとしよりの交流会⇒中止し代替策の実施

西海町の77歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に交流会を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止した。代替策として西海中学校の生徒が作成した絵手紙とニセ電話詐欺防止チラシ、西海警察署からの啓発チラシ、社協からお菓子をプレゼントとして、9月17日(土)に民生委員・児童委員と西海中学校の生徒、西海警察署員、社協職員が77歳以上のひとり暮らし高齢者169人の自宅に届けた。心のこもった絵手紙とプレゼントに喜んでいただき、返信用のハガキで35枚のお返事をいただいた。その中で「中学生からの絵手紙はとても嬉しく、大事に飾っています」「民生委員さんと中学生が来てくれて、元気をもらい頑張ろうと思いました」など違った形で世代間交流となり地域のつながりを感じられた。

【大島】一人暮らし高齢者の集い⇒中止し代替策の実施

大島町の75歳以上のひとりの暮らし高齢者を対象に一堂に集い交流を図ることを計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。代替策として西海市立大島こども園の園児作成の置物と富士山の写真を使用した年賀の飾りとマスクを286人にプレゼントした。

【崎戸本土・江島・平島】ひとり暮らし忘年会及び春を迎える会⇒中止し代替策の実施

崎戸町の65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に忘年会及び新年会を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止した。代替策として大崎小学校の児童が作成した絵手紙とニセ電話詐欺防止チラシ、西海警察署からの啓発チラシ、社協からのマスクをセットにして、3月9日より崎戸地区民生委員児童委員の協力のもと、対象者171人に配布を行なった。41人の対象者より返信のハガキをいただき、「小学生や民生委員児童委員の方から温かい言葉をかけて頂き感謝の気持ちでいっぱいです」などの回答が寄せられ、地域での交流や世代間交流を図ることが出来た。

⑤大島地区福祉ふれあいレクリエーション大会

大島地区の身体障害者福祉協会、老人クラブ連合会、民生委員児童委員協議会の他、地域婦人会、ボランティア団体の会員がレクリエーションを通して親睦と融和を図る目的で開催した。

開催日	内容	対象	参加者	会場
2月26日	レクリエーションでの交流	大島地区福祉団体等	42人	大島農村勤労福祉センター

⑥視覚障がい者等との交流会⇒代替策の実施

視覚障がい者の方々とボランティア団体との交流会は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。代替策として、各支所職員が視覚障がい者23人の自宅を訪問し、目印シール、お菓子を配布した。

⑦第2回西海市障がい者スポーツ大会（中止）

本大会は大多数が一堂に集うイベントであり感染が懸念されることから、参加者および関係者の健康・安全面を第一に考え、今年度も中止した。

⑧崎戸福祉総合講座の開催

崎戸支所で、ボランティア講師の指導により下記講座を開催し、参加者のふれあいや生きがいづくりを支援した。

区分	囲碁	手話	健康体操	民踊	カラオケ	書道	フラダンス	大正琴
回数	95回	8回	40回	7回	0回	21回	39回	19回
受講者数	17人	4人	7人	3人	0人	9人	6人	10人
延べ受講者数	828人	27人	202人	20人	0人	115人	179人	151人

(9) 福祉施設との連携・強化

福祉施設連絡協議会の運営支援

市内17法人46施設で構成される西海市福祉施設連絡協議会の事務局を担当し、総会・理事会などの開催支援や西海市など関係機関との連絡調整、会計を行っている。8月には、西海市役所福祉保健部4課（長寿介護課、子ども家庭課、福祉課、包括支援課）と福祉人材確保に関する意見交換会を行った。また、11月には社協と施設協との共催で西海市福祉関係者意見交換会、2月にはICT等を活用した業務効率化セミナーを開催し、市内福祉施設の課題解決に向け取り組んだ。

事業名	開催日	内容	参加者
西海市保健福祉部との意見交換会	令和4年8月17日	人材確保等の意見交換会	18人
西海市福祉関係者意見交換会	令和4年11月17日	・長崎県社協による法人連携の事例紹介 ・グループワーク	26人
ICT等を活用した業務効率化セミナー	令和5年2月27日	講演： 「中小企業のデジタル化支援について」 事例発表： 「ICT導入で進める業務効率化の取組み」	23人

(10) 当事者組織の支援・育成

西海市福祉団体連絡協議会（市老人クラブ連合会、市身体障害者福祉協会、市手をつなぐ育成会、市母子寡婦福祉会、市民生委員児童委員協議会連合会、療育を考える会）の事務を側面的に支援した。

団体人	支援状況
市老人クラブ連合会	会計管理以外は福祉団体連絡協・社協が支援
市身体障害者福祉協会	全面的に福祉団体連絡協・社協が支援
市手をつなぐ育成会	市手をつなぐ育成会で自主運営
市母子寡婦福祉会	自主運営
市民生委員児童委員協議会連合会	全面的に行政支援、各地区民児協は社協支援
療育を考える会	事務局を福祉団体連絡協が支援

(11) 共同募金会と連携した共同募金・歳末たすけあい運動の推進等

① 共同募金運動への協力

共同募金（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金）に対する住民の理解を深めながら、戸別募金、法人募金、職域募金、学校募金、イベント募金等の活動に積極的に取り組んだ。年2回の共同募金運営委員会では、目標額や事業内容の協議及び結果報告を行った。

【令和4年度募金実績】

区分	令和4年度	令和3年度	前年比
戸別募金	3,090,948円	3,234,730円	-143,782円
職域募金	450,654円	396,426円	54,228円
法人募金	1,144,000円	1,187,164円	-43,164円
街頭募金	137,665円	127,412円	10,253円
イベント募金	155,423円	75,357円	80,066円

区分	令和4年度	令和3年度	前年比
学校募金	95,149円	117,733円	-22,584円
その他募金	502,456円	800,697円	-298,241円
募金総額	5,576,295円	5,939,519円	-363,224円
目標額	4,077,000円	4,421,000円	-344,000円
目標達成率	136.8%	134.3%	2.4%

【次年度助成額】

区分	令和5年度	令和4年度	前年比
福祉事業費助成	2,039,000円	2,034,000円	5,000円
在宅福祉事業費助成	650,000円	1,140,000円	-490,000円
目標超過額	1,499,000円	1,519,000円	-20,000円
次年度助成額	4,188,000円	4,693,000円	-505,000円

【令和4年度 赤い羽根共同募金分室別実績】

(単位:円)

区分	西彼分室	西海分室	大島分室	崎戸分室	大瀬戸分室	合計
戸別募金	810,601	780,902	519,075	214,600	765,770	3,090,948
職域募金	42,001	132,367	177,780	17,130	81,376	450,654
法人募金	203,000	441,000	149,000	93,000	258,000	1,144,000
街頭募金	22,481	25,571	36,627	11,930	41,056	137,665
イベント募金	0	16,543	22,150	58,730	58,000	155,423
学校募金	35,528	31,302	11,033	0	17,286	95,149
その他募金	126,459	142,243	101,619	72,911	59,224	502,456
合計	1,240,070	1,569,928	1,017,284	468,301	1,280,712	5,576,295

◆令和3年度との比較

区分	令和4年度	令和3年度	前年比
西彼分室	1,240,070円	1,294,909円	-54,839円
西海分室	1,569,928円	1,697,002円	-127,074円
大島分室	1,017,284円	1,146,837円	-129,553円
崎戸分室	468,301円	526,887円	-58,586円
大瀬戸分室	1,280,712円	1,273,884円	6,828円
合計	5,576,295円	5,939,519円	-363,224円

<赤い羽根共同募金 イベント募金内容>

赤い羽根共同募金の啓発と参加者の交流を目的に各種イベントを企画し、下記のとおり実施した。なおボウリング大会は新型コロナウイルス感染予防の観点から中止した。

【赤い羽根グラウンドゴルフ大会】

開催日	会場	対象	参加者	募金額
11月22日	大瀬戸総合運動公園	老人クラブ会員 西海市グラウンドゴルフ協会会員	33チーム (198人)	58,000円

【赤い羽根チャリティーパークゴルフ大会】

開催日	会場	対象	参加者	募金額
11月13日	大島パークゴルフ場	市民	30人	22,150円

【第15回赤い羽根チャリティー釣り大会】

開催日	会場	対象	参加者	募金額
10月16日	崎戸町トンボ公園横 エントランス公園	県内在住者	63人	58,730円

【ぎゅぎゅっと!西海フェス2022への協力】

西海市が開催した「ぎゅぎゅっと!西海フェス2022」に参加し、町おこしへの協力(出店)を行うとともに共同募金のPRと街頭募金を行った。

開催日	会場	対象	内容	募金額
11月13日	大瀬戸総合運動公園	来場者	街頭募金、イライラ棒、くじ、飲み物販売	31,188円

②歳末たすけあい募金への協力

歳末たすけあい運動配分委員会を书面審議により開催した。

12月に行われた歳末たすけあい募金では、民生委員児童委員協議会の協力のもと、配分対象者へ義援金や年内に75歳になる方と死別等で一人暮らしになった高齢者に非常用持出袋セットを、在宅障がい児にクリスマスプレゼントを年末に届けた。また、今年度も低所得世帯・在宅寝たきり者・ひとり親家庭にマスクを1箱ずつ配布した。

【歳末たすけあい運動実績】

募金目標額	1,775,000円	募金総額	1,668,268円
長崎県共同募金会助成金(令和3年度歳末募金「令和4年度用途」分)			915,863円
募金総額+長崎県共同募金会助成金			2,584,131円
配分	配分対象	配分数	金額
	低所得世帯(世帯人数加算有り)	139世帯(178人)	734,000円
	在宅寝たきり者	35人	175,000円
	ひとり親家庭	115世帯	575,000円
	ひとり暮らし高齢者(75歳以上)	142人	130,900円
	在宅障がい児等	24人	176,030円
	水火災見舞金	1人	10,000円
	配分額小計		1,800,930円
	配分に係る経費(マスク・のし袋)		118,175円
	配分額合計		1,919,105円
事務経費			71,299円
長崎県共同募金会への送金額			593,727円

【歳末たすけあい募金 分室別実績】

区分	令和4年度	令和3年度	前年比
西彼分室	411,150円	415,206円	-4,056円
西海分室	418,912円	421,467円	-2,555円
大島分室	264,786円	277,761円	-12,975円
崎戸分室	143,127円	151,361円	-8,234円
大瀬戸分室	410,293円	428,468円	-18,175円
西海市支会	20,000円	30,000円	-10,000円
合計	1,668,268円	1,724,263円	-55,995円

③令和4年豪雨災害義援金

豪雨で被災された方々を支援するため、支所窓口等に募金箱を設置し、集まった義援金を送金した。

義援金名	金額	発生時期
山形県大雨災害義援金	7,144円	令和4年8月

(12) 24時間テレビチャリティー募金への協力

新型コロナウイルス感染防止のため街頭募金を行うことができず、ボランティアの募集・活動ができなかった。本所・各支所窓口に募金箱受取窓口と募金箱を設置、24時間テレビ放送日(8月20日、21日)は西彼支所に募金の受取窓口を設置した。

募金受取窓口・募金箱の設置			募金額	最終送金額
開催日	区分	金額		
8月15日 ～ 8月19日	本所	1,671円	24,266円	25,296円
	大島	761円		
	崎戸	7,202円		
	大瀬戸	11,556円		
8月20日 8月21日	西彼	3,076円		
グッズ売上		1,030円		

①大島ふれあいフェスティバルへの協力(中止)

西海市商工会、大島地区地域婦人会、老人クラブ連合会大島町支部等と共催で、明るく住みよい元気のあるまちづくりを目的に開催しているが、新型コロナウイルス感染防止のため中止された。

②花火大会(崎戸・大瀬戸)への協力

花火の打ち上げのみ行われ、出店は中止されたため募金活動は行わなかった。

2. ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティアセンターの機能強化

ボランティアセンター機能の明確化を行うとともに、①ボランティアグループ登録制度の創設、②ボランティアグループ活動助成金、研修会等助成金の創設、③活動拠点、資機材、インターネット環境の提供など支援内容の充実を図った。

①個人会員の登録

市民のボランティアセンターへの関心を高めるため、ホームページやLINEを活用して情報発信を密にし、特に若い世代の登録者を増やすことに努力した。

【登録者数】

区分	令和4年度	令和3年度	前年件数比	前年比
団体数	19団体	23団体	-4団体	83%
団体会員数	324人	398人	-74人	81%
グループ会員数	7人			
個人(※重複あり)	99人	75人	24人	132%

内訳	申請書登録	0人	3人	-3人	0%
	LINE登録	99人	72人	27人	138%

②グループ登録制度の創設【新規:令和4年7月スタート】

「この指とまれ方式」のボランティア活動を支援するためグループ登録制度を創設し、1グループ7人が登録した。

③情報発信の強化

ホームページ、LINEで提供する情報の住み分けを行い、定期的にボランティアに関する情報・資料の提供を行った。

区分	ブログ	LINE
更新回数	7回	13回

④ボランティア活動への支援

○ボランティア団体・グループ活動助成金（令和8年3月まで）

今年度は、5団体に62,339円を助成した。

○ボランティアグループ活動助成金（令和8年3月まで）

ボランティア活動を行う際に発生する消耗品や材料費などの経費を軽減するための助成金として創設しているが、今年度グループからの申請がなかった。新型コロナの影響か、又は助成創設で周知不足なのか検証する必要がある。

○研修会・勉強会等の開催支援

ボランティア団体やグループの研修会開催支援として今年度は、2団体・グループに26,957円を助成した。

○活動拠点、資機材、インターネット環境の提供（新規）

2つのボランティア団体がオンライン研修会参加のため、計5回を利用した。

⑤ボランティア学習・活動の実施（中止）

初めてのボランティア講座は新型コロナの影響で実施できなかった。また県下一周駅伝前の国道206号線沿い道路清掃活動は、駅伝コースの変更により中止となった。

⑥活動保険加入の促進

ボランティア活動を安心して行うために、活動保険への加入を促進するとともに、ボランティアセンターに登録した団体、個人へボランティア活動保険掛金の一部を助成した。

⑦にこにこコールサービスの実施（大瀬戸地区）

大瀬戸町のひとり暮らし等の高齢者に月・木曜日の週2回、ボランティア3人が利用者16人に延べ802回の電話による安否確認を行った。

(2) 福祉教育の推進

「共に生きる力」を育み、地域の身近な福祉課題に気づき、行動できるよう福祉教育を推進した。主に市内の学校に福祉体験学習等の講師として職員を派遣し、福祉学習を行い、学校との事前の打合せ、振り返りを行いながら、今後の福祉教育に生かしていくよう取り組んだ。

①福祉教育の推進

【福祉学習】

派遣日	学校名	内容
6月9日	大瀬戸中学校3年生	「福祉」とは（講話）
6月13日	大串小学校6年生	福祉について学ぼう
6月14日	大瀬戸中学校教諭	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車椅子体験
6月27日	大串小学校6年生	高齢者疑似体験・車いす体験
6月27日	西海北小学校4年生	福祉について学ぼう、視覚障がい者の生活について、アイマスク体験
6月28日	西海北小学校4年生	高齢者の生活について（講話）、高齢者疑似体験
6月29日	雪浦小学校全学年	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車椅子体験
6月30日	西彼北小学校4年生	高齢者疑似体験・車いす体験
6月30日	西海小学校4年生	福祉について、社協について（講話）
7月6日	大瀬戸小学校5年生	高齢者疑似体験
9月27日	西彼北小学校4年生	クロスロード・ボッチャ体験
10月6日	西海小学校4年生	高齢者疑似体験
10月12日	大瀬戸中学校3年生	視覚障がい者について（視覚障がい者の講話）
10月12日	大崎中学校3年生	高齢者疑似体験、目の見えない体験、福祉について
10月14日	大瀬戸中学校3年生	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車椅子体験
10月19日	ときわ台小学校4年生	車いす体験・ボッチャ体験
10月24日	西彼農業高校3年生	高齢者疑似体験
11月7日	西海中学校1年生（2組）	福祉について（講話）、高齢者疑似体験
11月8日	西海中学校1年生（1組）	福祉について（講話）、高齢者疑似体験
12月14日	大崎小学校4年生	高齢者疑似体験、車椅子体験、大島におけるバリアフリーについて
12月21日	西海東小学校4年生	福祉について、社協について（講話）、高齢者疑似体験、車いす体験

②プログラム内容の充実【新規】

学校や関係機関と協働して、学年に見合った福祉教育プログラムの作成と福祉出前講座の内容充実に向けて取り組んだ。

○福祉教育プログラム作成に向けた協議

地域福祉活動計画策定評価委員でもある西海市校長会長に助言をいただきながら進めている。

○福祉出前講座について職員アンケートを実施

③ボランティア協力校助成事業の推進

市内幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校・高等学校をボランティア協力校に指定し、福祉教育の推進を図り、園児・児童・生徒の福祉の心を育む実践活動への支援を行った。

【令和4年度ボランティア協力指定校】

(単位:箇所)

区分	幼稚園・こども園・保育園	小学校	中学校	高等学校	合計
西彼	0	3	1	1	5
西海	0	3	1		4
大島	1	1	1	1	4
崎戸	0	2			2
大瀬戸	3	2	0	1	6
合計	4	11	3	3	21

ボランティア協力校の活動を支援するため、申請方式で協力校(園)へ下記金額を上限に助成した。

幼稚園・こども園・保育園	小学校	中学校	高等学校
14,000円	35,000円	35,000円	42,000円

(3) 災害等に備えた取り組み

①関係機関との相互連絡体制づくり

西海市福祉課と要支援者避難支援計画について協議を行い、各役割について確認した。

②西海市総合防災訓練への参加

9月1日の西海市総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンター運営訓練を担当した。ボランティア受付、オリエンテーション、マッチング、活動へ出発するまでの流れを確認した。

また自主防災組織との連携についても説明を行い、参加者からニーズの把握方法や立ち上げ決定の経緯などの質問があり、活発な訓練となった。

3. 相談支援・権利擁護

地域住民のあらゆる地域生活課題を受け止め、地域での生活支援に向けた相談・支援活動、権利擁護支援、情報提供・連絡調整、調査など、以下の事業等を地域の状況に応じて実施した。

(1) 総合相談事業の強化

総合相談窓口として無料法律相談のほか、本所及び各支所に窓口を設置し、各種の相談に対応した。また、相談先の窓口一覧表をウェブサイトに掲載し、わいわいサロン等に出向き、気軽に相談できる場を作った。

◆無料法律相談（相談時間：13:00～17:00）

開設日	会場	相談件数
4月21日	本所(対面形式)	4件
5月19日	大瀬戸支所(リモート)	3件
6月16日	大島支所(対面形式)	4件
7月21日	西彼支所(対面形式)	5件
8月18日	崎戸支所(リモート)	1件
9月15日	本所(対面形式)	4件
10月20日	大瀬戸支所(対面形式)	4件
11月17日	大島支所(対面形式)	3件
12月15日	西彼支所(リモート)	2件
1月19日	崎戸支所(対面形式)	4件
2月16日	本所(対面形式)	3件
3月16日	大瀬戸支所(対面形式)	5件
合計		42件

◆福祉総合相談事業

介護事業系の相談を除く、多種多様な福祉の相談に対応した。(単位:件)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	大瀬戸	合計
令和4年度件数	91	167	65	37	188	548
令和3年度件数	108	173	76	60	232	649
件数比	-17	-6	-11	-23	-44	-101

◆ケース検討会の開催

関係機関等が集まり、情報の共有と課題の整理、その解決に向けた個別ケース検討会議を実施した。

(単位:件)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	大瀬戸	合計
令和4年度件数	3	3	1	1	3	11
令和3年度件数	0	3	1	0	2	6
件数比	3	0	0	1	1	5

(2) 西海市生活支援体制整備事業に係る第2層生活支援コーディネーター業務

- ◆地域福祉課職員、各支所地域福祉係 計5人を配置
- ◆地域ニーズと資源の見える化、問題提起
- ◆地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ、連携
- ◆関係者のネットワーク化
- ◆目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一
- ◆地域における生活支援の担い手の養成やサービスの開発
- ◆ニーズとサービスのマッチング
- ◆毎月の打合せ会
- ◆第1層協議体会議、地域助け合いについての研修会へ参加
- ◆地域助け合い勉強会の開催(西海地区)

	開催日	参加者	内容
1	4月22日	22人	ワークショップ 「地域で困っていること、あったらいいと思う助け合いは何か」
2	5月24日	22人	目指す地域像を選ぼう 「5年後、10年後どのような西海地区だったらいいな～」
3	6月27日	64人	目指す地域像を実現するための方策について グループワーク「これからやってみたいものは何ですか」
4	7月29日	30人	今後の方向性 「各地区の活動について考えましょう」 西海地区での活動紹介と意見交換

◆地域助け合いミニフォーラムの開催(崎戸地区)

崎戸地区において地域包括支援センターと共催で地域助け合いミニフォーラムを開催した。

	開催日	参加者	内容
1	3月19日	105人	・講演「広げよう つなげよう 地域助け合い ～自分たちの住む地域を、自分たちで良くしていこう～」 ・事例発表「あなたの地域のお助けマン活動報告」

※参加者の内訳(崎戸会場94人、平島会場10人、リモート1人)

(3) 西海市高齢者福祉サービス事業調査<市受託事業>

外出支援サービス、介護タクシー等料金助成事業、緊急通報体制整備事業、高齢者生活支援ハウス、黒口ふれあいの館の利用申請実態調査を実施した。

(単位:件)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	大瀬戸	合計
外出支援サービス	1	3	1	1	0	6
介護タクシー	0	0	0	0	0	0
緊急通報	0	0	0	0	2	2
高齢者生活支援ハウス	2	3	3	1	1	10
ふれあいの館	0	1	1	0	0	2
合計	3	7	5	2	3	20

調査場所 市内16件、市外4件 計20件

(4) 介護機器相談・貸与事業

高齢または身体の障がいなどにより、日常生活に著しく支障のある方や家族の相談に応じ、福祉・介護機器を貸し出した。

◆令和4年度貸出数

区分	保有数	延貸出数
介護ベッド	9台	6件
車いす	42台	43件

(5) 生活困窮者自立相談支援事業<市受託事業>

西海市から生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業と家計改善支援事業を受託し、生活困窮者等からのさまざまな相談を受け付け支援を行うとともに、関係機関との連携を図るなど、ネットワークの構築等に努めた。生活困窮者のさまざまな困りごとの相談を受け付け、課題分析に基づいてプランを作成し、各種制度やサービス、関係機関等につなぐなど支援した。

(6) 生活困窮者家計改善支援事業<市受託事業>

生活困窮者の家計に関する相談を受け付け、家計計画表を作成するなど、家計管理に関する支援を行った。

◆【支援状況】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談受付件数	3	5	12	12	9	11	4	5	9	8	14	21	113
プラン作成件数	5	4	13	9	6	10	7	6	9	9	12	13	103
就労支援対象者数	3	0	2	0	1	0	0	0	1	1	0	2	10

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
業法等 に基 づく 事件 数事	住居確保給付金	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	家計改善支援事業	3	4	13	8	5	10	7	5	9	9	11	12	96
	自立相談支援 事業による就労 支援	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	2	9
そ の 他	生活福祉資金 等による貸付	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	生活保護受給 者等就労自立 促進事業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
就労者数(一般就労総数)		0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
増収者数(総数)		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

【支援調整会議・個別ケース会議の開催】

関係機関(者)が集まり、情報の共有と課題の整理、その解決に向けた支援方法等を協議するための会議を実施した。

◆支援調整会議(事業に位置付けられたもの)毎月1回:12回

(7) 緊急食料品支援事業の実施

市民への募集や企業との連携により食材確保に努め、食材確保の困難な生活困窮者に対して、早急な援助が必要と認められる場合に、短期間必要な食材を提供し、生活再建に向けた支援を行った。延べ支援件数の前年比では3.6倍と緊急支援の必要な世帯が増えている。食材確保においては、個人や企業等からの食材・食品の提供や寄付金等を活用させていただいた。

【支援件数】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度延べ件数(件)	9	18	14	11	11	11	8	9	10	8	6	11	126
令和3年度延べ件数(件)	7	4	0	2	1	2	2	3	3	3	2	6	35
前年度比較	2	14	14	9	10	9	6	6	7	5	4	5	91
令和4年度延べ世帯員数(人)	15	35	30	30	21	25	23	18	28	18	17	26	286
令和3年度延べ世帯員数(人)	11	14	0	5	1	5	2	3	3	6	5	8	63
前年度比較	4	21	30	25	20	20	21	15	25	12	12	18	223

<(株)セブン-イレブン・ジャパン様より商品寄贈>

セブンプレミアム商品20箱(1箱12袋)と閉店するセブン-イレブン店舗の在庫商品(食品117箱・雑貨35箱)を寄贈いただき、生活困窮者の生活再建や子育て世帯向け食料提供のために活用した。

<その他の商品等寄贈及び譲渡> (敬称略)

西海市役所福祉課	災害備蓄品の譲渡	生活困窮者の生活再建や子育て世帯向け食料提供のために活用
東洋羽毛九州販売(株) 長崎営業所	食料品の寄贈	
(株)協和商工	食料及び商品の寄贈	
個人	白米の寄贈	
幼保連携型認定こども園 こむかえこども園	寄付金(3年連続)	

(8) 子育て世帯向け食料提供

市民や企業に寄付いただ米や食料品、日用品等を高校生までの子どもがいる食料支援が必要な98世帯(生活保護世帯を除く)に配布した。

(9) 生計困難者レスキュー事業との連携、対応

所持金が枯渇している生計困難者が、公的な制度やサービスを受けられるようになるまでの概ね1カ月以内、必要に応じて生活必需品の給付、食事の提供等の現物給付を支援する生計困難者レスキュー事業の幹事法人と連携し、対応した。

◇令和4年度支援実績 1件(支援以外の相談2件)

(10) 生活福祉貸付金等貸付事業<県受託事業>

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象に、総合支援資金・福祉資金・教育支援資金等の貸付を行った。

◆令和4年度 貸付実績(貸付総件数:136件)

区分	今年度貸付件数	貸付金額	滞納額
西彼	0件	0円	3,476,962円
西海	1件	1,658,000円	2,722,695円
大島	0件	0円	630,410円
崎戸	0件	0円	0円
大瀬戸	0件	0円	5,421,270円
合計	1件	1,658,000円	12,251,337円

◆令和3年度との滞納額の比較

区分	令和5年3月末現在	令和4年3月末現在	前年比
西 彼	3,476,962円	3,790,932円	-313,970円
西 海	2,722,695円	3,083,845円	-361,150円
大 島	630,410円	917,190円	-286,780円
崎 戸	0円	283,140円	-283,140円
大瀬戸	5,421,270円	5,435,890円	-14,620円
合 計	12,251,337円	13,510,997円	-1,259,660円

【生活福祉資金特例貸付（緊急小口・総合支援資金）】

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯を対象に、必要な生活費の貸し付けを行った。

◆緊急小口貸付実績

区分	貸付件数	貸付金額
西 彼	3件	600,000円
西 海	3件	600,000円
大 島	1件	200,000円
崎 戸	0件	0円
大瀬戸	4件	600,000円
合 計	11件	2,000,000円

◆総合支援資金貸付実績（令和4年度貸付件数：9件）

区分	貸付件数	貸付金額
西 彼	3件	1,650,000円
西 海	4件	2,400,000円
大 島	0件	0円
崎 戸	1件	450,000円
大瀬戸	1件	600,000円
合 計	9件	5,100,000円

◆緊急小口貸付及び総合支援資金の貸付最終実績

新型コロナ感染症の影響で収入が減少した世帯への生活福祉資金特例貸付は、令和4年9月末日で終了し、令和2年度からの総貸付件数は下記のとおりとなった。

区 分	最終貸付件数
緊急小口貸付	136件
総合支援資金	86件

◆緊急小口等特例貸付借受人へのフォローアップ支援

令和5年1月から緊急小口資金や総合支援資金特例貸付の償還が始まり、償還免除手続き及び償還が困難な方や支援が必要な世帯へのフォローアップ支援について、生活困窮者自立支援事業と連携して生活再建に向け中長期的な伴走型の相談支援を行った。

◆高齢者・障害者住宅整備資金（実施主体：長崎県社会福祉協議会）

障がい者本人、高齢者・障がい者と同居している世帯、または同居するために必要な部屋の増改築費用の貸付事業であるが、現在、新規貸付は取り扱っていない。（令和4年度末貸付件数4件）

（11）市福祉資金貸付事業（実施主体：西海市社会福祉協議会）

低所得世帯の自立と生活意欲の向上を促すため、10万円を限度に無利子での貸付を行った。

◆令和4年度 貸付実績（貸付総件数：29件）

区 分	令和4年度貸付件数	貸付金額	貸付総件数	滞納額
西 彼	5件	245,000円	9件	407,000円
西 海	1件	100,000円	5件	196,800円
大 島	2件	200,000円	7件	263,500円
崎 戸	0件	0円	3件	165,000円
大瀬戸	2件	200,000円	5件	97,500円
合 計	10件	745,000円	29件	1,129,800円

◆令和3年度との滞納額の比較

区 分	令和5年3月末現在	令和4年3月末現在	前年比
西 彼	407,000円	505,000円	-98,000円
西 海	196,800円	163,800円	33,000円
大 島	263,500円	253,500円	10,000円
崎 戸	165,000円	167,000円	-2,000円
大瀬戸	97,500円	114,500円	-17,000円
合 計	1,129,800円	1,203,800円	-74,000円

【償還指導】

福祉資金	滞納者に対して、文書による督促、電話や訪問により償還指導を行った。
------	-----------------------------------

【資金運営委員会】

区分	内 容
10月31日	貸付状況、償還、滞納状況の説明、償還指導、督促について
3月23日	督促状発送後の反応の報告、令和4年度下半期の貸付状況について

(12) 日常生活自立支援事業の推進<県受託事業>

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等を対象に、福祉サービス利用に関する相談援助や日常的な金銭管理の支援を行った。西海市全域の事業実施のため、社協各支所及び関係機関との協力体制を整え、地域に潜在するニーズの把握に努めた。

◆専門員・生活支援員の活動内容

専門員	生活支援員
<ul style="list-style-type: none"> ・相談受付、受付後の相談・調査 ・支援計画の作成 ・契約の締結 ・支援計画実施段階での利用者訪問 ・支援計画の見直し ・苦情受付 ・社協各支所、関係機関、生活支援員との連絡調整 ・基幹的社協連絡会議、各種研修会参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス利用に関する相談受付、助言 ・預金の払い戻し、預け入れ ・公共料金の支払い ・生活改善のための情報提供、助言、手続きの援助

※生活支援員向けオンライン研修会（県社協主催） 令和5年2月22日 生活支援員5人参加

◆相談・問い合わせ

(単位:件)

内 容	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他		
令和5年3月末 件数累計	230	318	242	107	0	897

◆契約件数

(単位:件)

区 分	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
令和4年度 新規契約件数	1	1	0	1	3
令和5年3月末 契約件数	8	15	11	3	37

◆契約終了件数

(単位:件)

区分	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
令和4年度 解約件数	7	2	0	0	9

◆生活支援員稼働状況

(単位:回)

区分	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
稼働回数	103	59	106	0	268
専門員代行	75	212	108	69	464

《広報・周知活動》

パンフレットの配布や事業説明を行ったほか、社協だよりに掲載するなど本事業の周知に努めた。

(13) 成年後見制度への取り組み

判断能力に欠ける方等を支援するため、相談に応じるとともに法人後見実施等について、西海市や関係機関と協議を重ねた。

4. 生活支援

(1) 子育て環境の整備

①ファミリー・サポート・センターさいかいの運営<市受託事業>

ファミリー・サポート・センターさいかいの活動拠点を大島児童館に置き、サブセンターを本所、各支所に置き相談しやすい環境を整えている。また毎月、社協だよりへ4コマ漫画を掲載し市民へ事業についての情報を提供し、住民同士の支え合いで、子育てのお手伝いをしてほしい人(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい人(提供会員)の活動を支援した。

【会員状況】(令和5年3月末現在)

区分	会員数
提供会員	38人
依頼会員	47人・7団体

【提供実績】(令和5年3月末現在)

区分	提供回数(回)	利用者数(人)	提供会員数(人)
個人	39	77	39
団体	44	50	46
合計	83	127	85

【会員交流会】

新型コロナの感染防止策を講じながら、会員の親睦と交流を目的に下記のとおり開催した。

開催日	内容	参加人数	会場
7月3日	会員交流会	子ども15人、大人9人、提供会員3人	西海総合福祉センター
12月4日	会員交流会	子ども12人、大人7人、提供会員2人	西海公民館

【相談会】

事業広報と会員拡大を図るため、地内各町で31回の相談会を開催したが、参加者は2人と少なく周知方法に課題が残った。

開催地区	開催日	参加者	場所	開催地区	開催日	参加者	場所
西彼地区	5月21日	0人	西彼保健福祉センター	崎戸地区	4月9日	0人	崎戸社会福祉センター
	6月25日	0人			6月11日	1人	
	8月20日	1人			8月6日	0人	
	10月8日	0人			10月22日	0人	
	11月26日	0人			12月10日	0人	
	2月18日	0人			3月4日	0人	
西海地区	4月30日	0人	西海総合福祉センター	大瀬戸地区	5月28日	0人	大瀬戸コミュニティセンター
	5月14日	0人			7月30日	0人	
	7月2日	0人			8月27日	0人	
	9月10日	0人			10月29日	0人	
	12月3日	0人			11月19日	0人	
	2月4日	0人			1月14日	0人	
大島地区	4月23日	0人	大島離島開発総合センター	小計		1人	
	6月18日	0人		合計		2人	
	7月23日	0人					
	9月17日	0人					
	11月12日	0人					
	3月11日	0人					
	1月29日	0人					
小計		1人					

②放課後児童健全育成事業(学童保育)の実施【定員40人】

共働きやひとり親家庭等の事情で、昼間に保護者が家庭にいない児童に対し、学校終了後に保護者に代わって保育を行うため、西海市立大島児童館で常設学童保育所を開所した。

ア) 放課後児童健全育成事業(常設学童)の実施

開設場所	西海市立大島児童館	
開設時間	学校終了下校時～18時	
保育料	共働き世帯	6,000円(兄弟2人目以降半額)
	ひとり親世帯	1,000円

◆大島常設学童保育利用者実績 (単位:人)

区分	開設日数	実利用者数	延べ利用者数	1日平均
4月	25日	25	428	17.1
5月	23日	28	404	17.6
6月	26日	28	495	19.0
7月	25日	30	444	17.8
8月	22日	29	358	16.3
9月	23日	25	369	16.0
10月	25日	25	399	16.0
11月	24日	24	356	14.8
12月	24日	25	380	15.8
1月	23日	25	335	14.6
2月	22日	25	355	16.1
3月	26日	24	405	15.6
合計	288日	313	4,728	16.4

③地域子育て支援拠点事業の実施

大島子育て支援センターにおいて、地域の子育て支援情報の収集・提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、拠点に集う参加者のつながり作りを支援した。

◆年間利用者数

区分	開設日数	利用者数	1日平均
4月	20日	359人	18.0人
5月	19日	295人	15.5人
6月	22日	334人	15.2人
7月	20日	284人	14.2人
8月	19日	134人	7.1人
9月	19日	330人	17.4人
10月	20日	359人	18.0人
11月	20日	307人	15.4人

◆本の読み聞かせ:

毎週火・木曜日

◆広報紙の発行:毎月発行

◆子育て講座等:毎月1回

区分	開設日数	利用者数	1日平均
12月	20日	263人	13.2人
1月	19日	194人	10.2人
2月	19日	280人	14.7人
3月	22日	408人	18.5人
合計	239日	3,547人	14.8人

④チャイルドシート等貸与事業の推進

家庭で不要になったチャイルドシート等を募集し、貸し出すことによりチャイルドシートの再利用と幼児の生命、身体の保護に努めた。

区分	チャイルドシート	ジュニアシート	ベビーシート	ベビーカー
保有台数	76台	39台	21台	22台
延貸出人数 (令和4年度)	67人	21人	20人	6人

(2) 生活支援サービスの充実促進

高齢や障がいなどの理由により通常の在宅生活を維持することが困難で公的サービスが利用できない方へ、社協独自でホームヘルパーが通院など生活の支援を行なった。

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホームヘルプサービス	4	6	2	4	3	5	6	6	4	5	4	5	54

(3) 西海市介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA)<市受託事業>

事業対象者及び要支援者が、通所により「運動機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」「閉じこもり予防」「認知症予防」「うつ予防」に効果的な活動を行い、高齢者が要介護状態又は要支援状態になることを予防し、生きがいを持って地域において自立した日常生活を営むことができるよう、保健センター等で心身の機能向上に効果的な支援を行った。

実施内容・・・送迎、血圧測定、体力測定、いきいき百歳体操、講話、趣味活動

◆利用実績

(単位:人)

区分	西海北	西海南	大島	崎戸	平島	合計
実利用者数	12	11	8	8	4	43
延べ利用者数	341	402	251	278	139	1,411

※令和4年度から、大島と崎戸は別日程で開設

(4) 西海市介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービスA)〈市受託事業〉

日常生活の軽易な援助が必要な高齢者に対し、日常的な家事等を行うことで利用者の自立を促し、要介護状態となることを予防し、在宅高齢者の福祉の向上を図った。

◆利用実績

(単位:人)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	江島	平島	大瀬戸	合計
実利用者数	3	0	0	1	0	0	0	4
延べ利用者数	82	0	0	21	0	0	0	103

(5) 西海市外出支援サービス事業〈市受託事業〉

一般の交通機関を利用することが困難な高齢者等に移動用車両で移送サービスを行うことにより、住み慣れた地域で引き続き生活していくことを支援し、在宅福祉の増進を図った。

◆西海市外出支援サービス事業実績

(単位:回)

区分	西彼	西海	大島	崎戸	大瀬戸	合計
4月	4	4	0	4	0	12
5月	4	8	2	10	0	24
6月	0	6	2	4	0	12
7月	4	10	2	4	0	20
8月	0	8	2	6	2	18
9月	4	8	4	2	2	20
10月	2	10	4	6	0	22
11月	2	4	6	4	0	16
12月	4	8	4	2	0	18
1月	2	8	4	2	0	16
2月	4	4	0	2	0	10
3月	0	8	0	2	0	10
合計	30	86	30	48	4	198

(6) 離島地区医療機関送迎サービス事業の実施(崎戸町江島地区)

江島地区の移動手段がない高齢者等を対象に、社協独自で医療機関への通院時の送迎を行い、住み慣れた地域で引き続き生活していくことを支援した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	12回	8回	9回	5回	2回	2回	3回	1回	2回	3回	2回	2回	38回
実利用者数	3人	1人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	2人	1人	1人	1人	10人

(7) 江島・平島地区住民向け自動車貸出事業の実施(崎戸)

江島・平島住民の本土での交通の利便性を高めるため、貸出時間(日中)を限定して無料で軽自動車を貸し出した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	1回	0回	0回	0回	1回	1回	0回	1回	0回	0回	0回	1回	5回
実利用者数	1人	0人	0人	0人	1人	3人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	7人

III 横瀬保育所の経営

横瀬保育所において、乳児及び幼児の健全な育成と就労者の子育て支援を図るため、就学前乳幼児の保育を行った。

◆各月初日在籍人数(定員50人)

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	40	41	41	42	43	43	45	47	46	47	49	49	533
令和3年度	41	42	45	46	46	46	48	47	47	50	50	50	558
前年比(%)	97.6	97.6	91.1	91.3	93.5	93.5	93.8	100.0	97.9	94.0	98.0	98.0	95.5
令和4年度定員充足率(%)	80.0	82.0	82.0	84.0	86.0	86.0	90.0	94.0	92.0	94.0	98.0	98.0	88.8

◆地域団体・施設・住民との交流事業

子どもにとってより良い保育環境を確保する為に、保育所、家庭、地域が一体となり相互の連携を強化し、質の高い保育を提供した。例年、参加している敬老会・郷民運動会(横瀬東・横瀬西)、横瀬薬師寺様奉納相撲、おとしよりの交流会は新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。横瀬浦460周年記念が開催されたが新型コロナウイルス感染防止の為辞退した。

◆毎月の行事・身体測定、災害安全訓練、誕生会、食育、健康集会、交通安全教室(年6回)

月	内容
4月	入園式、歯科健診
5月	内科健診、親子遠足(延期)
6月	親子ふれ合い参観(中止)
7月	夏祭り(規模縮小)
8月	保育参観(中止)
10月	運動会、秋の遠足、移動動物園
11月	せんだん祭り、七五三、内科健診

月	内 容
12月	マラソン大会、クリスマス会、もちつき大会、巡回人形劇
2月	お遊戯会
3月	ひな祭り、親子遠足、卒園式、修了式

IV 介護系事業の展開

今年度は感染症や災害への対応力強化や地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止など関係機関と連携し、サービスの充実を図ったが、新型コロナウイルスの影響により通所介護事業で自主休所を行うなど事業運営に支障をきたし、介護保険全体で経営的に厳しい状況となった。

1. 介護保険法に基づく事業の実施

介護や支援が必要な利用者に対して、適切な介護サービスの運営及びサービス提供を行っている。サービス提供の際は、法令を遵守し、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場を優先するものとともに、利用者の家族の身体及び精神的負担の軽減を図れるよう取り組んだ。

(1) 居宅介護支援事業(予防居宅介護支援事業)

令和4年度から2事業所を統合し、西海市社協ケアプランセンターとして、要介護認定の申請代行や居宅サービス計画(ケアプラン)の作成、給付管理業務、住宅改修手続き、サービス事業者との連絡・調整等を行った。

◆居宅介護支援計画件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平均
介護	215	209	214	205	204	200	194	202	197	186	192	188	2,406	200.5
予防	5	5	6	5	4	5	4	4	4	4	6	5	57	4.8

◆令和3年度との比較 (単位:件)

区 分	ケアプラン延べ件数	
	介護	予防
令和4年度	2,406	57
令和3年度	2,818	183
増 減	-412	-126
前年比	85.4%	31.1%

(2) 訪問介護事業(介護予防事業・日常生活支援総合事業訪問介護事業)

介護や支援を要する高齢者等に訪問介護員を派遣した。サービス内容は食事のお世話、衣類の洗濯及び補修などの生活援助、入浴や排泄、移動の介助などの身体介護、医療機関等との連絡及び通院介助等を行った。

◆訪問介護利用者数

(単位:人)

区分	さいかい		おおさき		えのしま		ひらしま		おおせと		合計	
	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合
4月	48	23	31	20	3	1	2	1	30	17	114	62
5月	47	25	30	18	3	0	2	1	30	17	112	61
6月	48	21	32	17	3	0	2	1	31	18	116	57
7月	49	23	33	17	2	0	1	1	31	16	116	57
8月	48	22	33	17	2	0	2	1	30	12	115	52
9月	50	22	33	20	1	0	2	1	31	12	117	55
10月	50	22	32	20	1	0	2	1	28	13	113	56
11月	49	22	34	19	1	0	2	1	30	11	116	53
12月	54	21	37	20	1	0	2	1	33	11	127	53
1月	49	20	36	19	1	1	1	1	28	10	115	51
2月	50	18	35	19	1	1	2	1	28	10	116	49
3月	46	19	34	18	1	1	2	0	26	10	109	48
合計	588	258	400	224	20	4	22	11	356	157	1,386	654
平均	49.0	21.5	33.3	18.7	1.7	0.3	1.8	0.9	29.7	13.1	115.5	54.5

◆令和3年度との比較

(単位:人)

区分	さいかい		おおさき		えのしま		ひらしま		おおせと		合計	
	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合
令和4年度	588	258	400	224	20	4	22	11	356	157	1,386	654
令和3年度	621	286	357	274	26	17	26	12	341	218	1,371	807
増減	-33	-28	43	-50	-6	-13	-4	-1	15	-61	15	-153
前年比(%)	94.7	90.2	112.0	81.8	76.9	23.5	84.6	91.7	104.4	72.0	101.1	81.0

◆西海市しまの介護サービス確保事業(大瀬戸)

松島地区の介護サービス確保のために、西海市より加算補助を受けて、訪問介護サービスに係る渡航費用等に充てた。

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	9	9	10	9	6	7	5	7	6	5	5	5	83

(3) 通所介護事業(介護予防事業・日常生活支援総合事業通所介護事業)

介護や支援を要する在宅の高齢者や障がいのある方がデイサービスセンターに通所し、健康チェック、昼食、入浴、レクリエーション等の活動を通して日常生活能力と社会性維持向上を図り、併せて家族の介護負担を軽減して継続的な在宅生活を支援した。また新型コロナウイルス感染拡大により、複数の事業所で自主休所を余儀なくされ経営に大きな影響を与えた。

◆通所介護利用者数

(単位:人)

区分	せいひ		さいかい		おおさき		えのしま		ひらしま		おおせと		合計	
	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合	介護	総合
4月	36	16	39	18	39	9	1	3	4	3	29	10	148	59
5月	36	16	38	17	38	10	1	2	4	3	26	10	143	58
6月	34	15	39	17	39	9	2	2	4	3	27	10	145	56
7月	36	15	36	18	40	10	1	2	2	4	27	9	142	58
8月	34	15	35	18	37	9	1	2	3	4	26	9	136	57
9月	30	15	34	18	37	9	1	2	3	4	24	9	129	57
10月	32	16	32	18	41	10	0	3	1	4	24	8	130	59
11月	33	16	32	18	38	10	0	2	3	4	24	9	130	59
12月	33	16	30	18	37	10	0	2	3	4	22	9	125	59
1月	34	15	29	18	33	10	0	2	3	4	25	8	124	57
2月	34	13	31	19	31	12	0	1	3	3	28	7	127	55
3月	33	15	31	19	33	13	0	1	3	3	29	8	129	59
合計	405	183	406	216	443	121	7	24	36	43	311	106	1,608	693
平均	33.8	15.3	33.8	18.0	36.9	10.1	0.6	2.0	3.0	3.6	25.9	8.8	134.0	57.8

<新型コロナウイルスの影響での自主休所>

事業所	期間
せいひデイサービスセンター	8月29日～9月7日
さいかいデイサービスセンター	12月1日～12月6日
ひらしまデイサービスセンター	5月2日～5月6日
おおせとデイサービスセンター	5月2日～5月4日及び11月1日～11月5日

◆令和3年度との比較

(単位:人)

区分	せいひ	さいかい	おおさき	えのしま	ひらしま	おおせと	合計	
介護	令和4年度	405	406	443	7	36	311	1,608
	令和3年度	414	555	476	23	44	323	1,835
	増減	-9	-149	-33	-16	-8	-12	-227
	前年比(%)	97.8	73.2	93.1	30.4	81.8	96.3	87.6
総合	令和4年度	183	216	121	24	43	106	693
	令和3年度	108	230	113	46	42	141	680
	増減	75	-14	8	-22	1	-35	13
	前年比(%)	169.4	93.9	107.1	52.2	102.4	75.2	101.9

2. 障害者総合支援法に基づく事業の実施

(1) 居宅介護事業（ホームヘルプ）【障害者総合支援法】

令和4年度から2事業を統合し、西海市社協障がい者ヘルパーセンターとして、障がいのある方が居宅において自立した日常生活、または社会生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理等の家事、並びに生活等に関する相談及び助言、そのほか生活全般にわたる援助を行った。

◆居宅介護事業利用実利用者数

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
人数	22	23	24	25	25	24	25	25	26	26	25	27	297	24.8

※重度訪問介護、同行援護を含む。

◆令和3年度との比較 (単位:人)

区分	さいかい
令和4年度	297
令和3年度	279
増減	18
前年比	106.5%

V 指定管理事業の健全な経営・推進

西彼保健福祉センター「遊湯館」は令和2年度から令和6年度までの5年間、その他の指定管理施設は、令和3年度から令和7年度までの5年継続協定を結び、経営を含めた管理運営に努めた。

(1) 西海市西彼保健福祉センター「遊湯館」

神経痛や筋肉痛に効能があるナトリウム泉の入浴設備と研修室があり、毎月第1日曜日と1月1日を除いて開館し、市内外の方の憩いの場になっている。

◆年間入浴施設利用者数

区分	開館日数	令和4年度	令和3年度	前年比	1日平均
4月	29日	3,395人	3,277人	103.6%	117人
5月	30日	3,997人	3,665人	109.1%	133人
6月	29日	2,971人	2,826人	105.1%	102人
7月	29日	2,814人	2,859人	98.4%	97人
8月	29日	2,510人	2,123人	118.2%	87人
9月	27日	2,408人	2,277人	105.8%	89人
10月	30日	3,533人	2,890人	122.2%	118人
11月	29日	3,399人	3,370人	100.9%	117人

区分	開館日数	令和4年度	令和3年度	前年比	1日平均
12月	30日	3,916人	3,584人	109.3%	131人
1月	27日	3,841人	2,790人	137.7%	142人
2月	26日	3,698人	1,959人	188.8%	142人
3月	29日	4,022人	3,196人	125.8%	139人
合計	344日	40,504人	34,816人	116.3%	118人
平均		3,375人	2,901人	116.3%	

※令和4年9月6日・19日は台風接近の為、また令和5年1月22日・25日は積雪のため休館した。

(2) 西海市立大島児童館

児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、または情操を豊かにするとともに児童の福祉向上を図り健全育成に努めた。

区分	開設日数	幼児数	児童数	育成団体参加者数	合計	1日平均
4月	25日	197人	35人	7人	239人	9.6人
5月	23日	150人	7人	13人	170人	7.4人
6月	26日	167人	19人	20人	206人	7.9人
7月	25日	160人	11人	0人	171人	6.8人
8月	22日	76人	15人	0人	91人	4.1人
9月	23日	192人	12人	4人	208人	9.0人
10月	25日	214人	13人	5人	232人	9.3人
11月	24日	168人	15人	10人	193人	8.0人
12月	24日	144人	12人	9人	165人	6.9人
1月	23日	109人	5人	5人	119人	5.2人
2月	22日	145人	6人	24人	175人	8.0人
3月	26日	228人	23人	16人	267人	10.3人
合計	288日	1,950人	173人	113人	2,236人	7.8人

(3) 西海市黒口ふれあいの館

60歳以上の高齢者で共同生活できる方を対象に、日常生活を健康で安心して送れるように支援した。

◆令和5年3月末の入居状況

施設名	定員	入居者数
西海市黒口ふれあいの館	6人	5人

(4) 西海市中浦すこやかセンター

西彼、西海、大瀬戸地区の配食事業の拠点として利用した。

(5) 西海市大島配食サービスセンター

大島及び崎戸地区の配食事業の拠点として利用した。

(6) 西海市江島デイサービスセンター

介護保険事業の拠点(通所介護、訪問介護)として利用した。

(7) 西海市平島デイサービスセンター

介護保険事業の拠点(通所介護、訪問介護)と配食事業の拠点として利用した。

(8) 西海市大瀬戸デイサービスセンター

介護保険事業の拠点(通所介護)として利用した。

(9) 西海市大瀬戸社会福祉センター

鉱泉の入浴設備と屋根付きゲートボール場を活用して、年末年始・盆・祝日と月曜日を除く朝から夜まで、市内外の方に健康づくりの機会を提供した。また季節に応じてしょうぶ湯やゆず湯などを実施し、好評を得た。※令和4年9月6日・18日は台風接近の為休館(18日は15時から休館)した。

◆年間利用者数(無料入館者含む)

区分	開館日数	令和4年度	令和3年度	前年比	1日平均
4月	25日	1,208人	1,307人	92.4%	48人
5月	23日	1,126人	1,183人	95.2%	49人
6月	26日	1,174人	1,192人	98.5%	45人
7月	27日	1,188人	1,082人	109.8%	44人
8月	24日	867人	899人	96.4%	36人
9月	24日	951人	1,001人	95.0%	40人
10月	26日	1,159人	1,318人	87.9%	45人
11月	24日	1,194人	1,297人	92.1%	50人
12月	25日	1,290人	1,485人	86.9%	52人
1月	25日	1,384人	1,381人	100.2%	55人
2月	22日	1,397人	1,172人	119.2%	64人
3月	26日	1,460人	1,357人	107.6%	56人
合計	297日	14,398人	14,674人	98.1%	48人
平均		1,200人	1,223人	98.1%	

(10) 西海市西海高齢者生活支援ハウス及び西海市高齢者コミュニティセンター「くろくち荘」

高齢者生活支援ハウスはひとり暮らしの高齢者等に対し、介護支援機能、居住機能及び交流機能等を総合的に提供するを目的に運営し、安心して健康で明るい生活を送れるよう支援して高齢者の福祉の増進を図った。また、西海市高齢者コミュニティセンター「くろくち荘」は、介護保険事業の通所介護及び訪問介護事業の拠点として利用した。

◆令和5年3月末の入居状況

施設名	定員	入居者数
西海市西海高齢者生活支援ハウス	6人	3人

(11) 西海市崎戸高齢者生活支援ハウス

ひとり暮らしの高齢者等に対し、介護支援機能、居住機能及び交流機能等を総合的に提供する高齢者生活支援ハウスを運営することにより、安心して健康で明るい生活を送れるよう支援して高齢者の福祉の増進を図った。

◆令和5年3月末の入居状況

施設名	定員	入居者数
西海市崎戸高齢者生活支援ハウス(ゆうばえ荘)	10人	2人

VII 収益事業の安定的経営

市民への利便性の供与と本会が行う社会福祉事業への収益充当を目的に、マイクロバス、ワゴン車、軽リフト車、車椅子対応車の計4台でレンタカー事業を行った。新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和の緩和等もあり、前年度と比較して利用日数においては約3倍近くに増加したが、コロナ前の貸渡数には至っていない。

(1) レンタカー事業のPR活動(広報誌・ウェブサイト)

(2) 車両整備の徹底

◆令和4年度レンタカー貸渡実績

(単位:回)

区分	車両の種類	令和4年度	令和3年度	回数比	貸渡日数
4月	マイクロバス(25人乗り)	1	1	0	1日
	ワゴン車(10人乗り)	4	0	4	4日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日
5月	マイクロバス(25人乗り)	1	1	0	1日
	ワゴン車(10人乗り)	1	0	1	1日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日
6月	マイクロバス(25人乗り)	5	2	3	5日
	ワゴン車(10人乗り)	3	0	3	3日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日

区分	車両の種類	令和4年度	令和3年度	回数比	貸渡日数
7月	マイクロバス(25人乗り)	4	0	4	4日
	ワゴン車(10人乗り)	2	1	1	2日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日
8月	マイクロバス(25人乗り)	0	0	0	0日
	ワゴン車(10人乗り)	4	0	4	4日
	軽リフト車・車椅子対応車	1	1	0	1日
9月	マイクロバス(25人乗り)	1	2	-1	1日
	ワゴン車(10人乗り)	0	0	0	0日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日
10月	マイクロバス(25人乗り)	7	4	3	7日
	ワゴン車(10人乗り)	4	1	3	4日
	軽リフト車・車椅子対応車	1	0	1	1日
11月	マイクロバス(25人乗り)	9	6	3	9日
	ワゴン車(10人乗り)	6	3	3	6日
	軽リフト車・車椅子対応車	1	1	0	1日
12月	マイクロバス(25人乗り)	1	3	-2	1日
	ワゴン車(10人乗り)	3	0	3	3日
	軽リフト車・車椅子対応車	0	0	0	0日
1月	マイクロバス(25人乗り)	2	0	2	2日
	ワゴン車(10人乗り)	6	2	4	6日
	軽リフト車・車椅子対応車	1	0	1	1日
2月	マイクロバス(25人乗り)	3	0	3	3日
	ワゴン車(10人乗り)	4	0	4	4日
	軽リフト車・車椅子対応車	1	1	0	1日
3月	マイクロバス(25人乗り)	7	1	6	7日
	ワゴン車(10人乗り)	7	2	5	7日
	軽リフト車・車椅子対応車	2	1	1	2日
小計	マイクロバス(25人乗り)	41	20	21	41日
	ワゴン車(10人乗り)	44	9	35	44日
	軽リフト車・車椅子対応車	7	4	3	7日
合計		92	33	59	92日

◆令和3年度との比較(単位:回)

車両の種類	令和4年度	令和3年度	前年比
マイクロバス(25人乗り)	41	20	205.0%
ワゴン車(10人乗り)	44	9	488.9%
軽リフト車・車椅子対応車	7	4	175.0%
貸渡合計	92	33	278.8%

付属明細書なし

